

令和6年7月1日

中山間地域・離島振興特別委員会資料

報告事項

	ページ
1 中山間地域の人口等の現状について	1
2 「小さな拠点づくり」の進捗状況について	35
3 第6期中山間地域活性化計画の方向性について	39

【別冊資料】

中山間地域の人口（公民館単位）

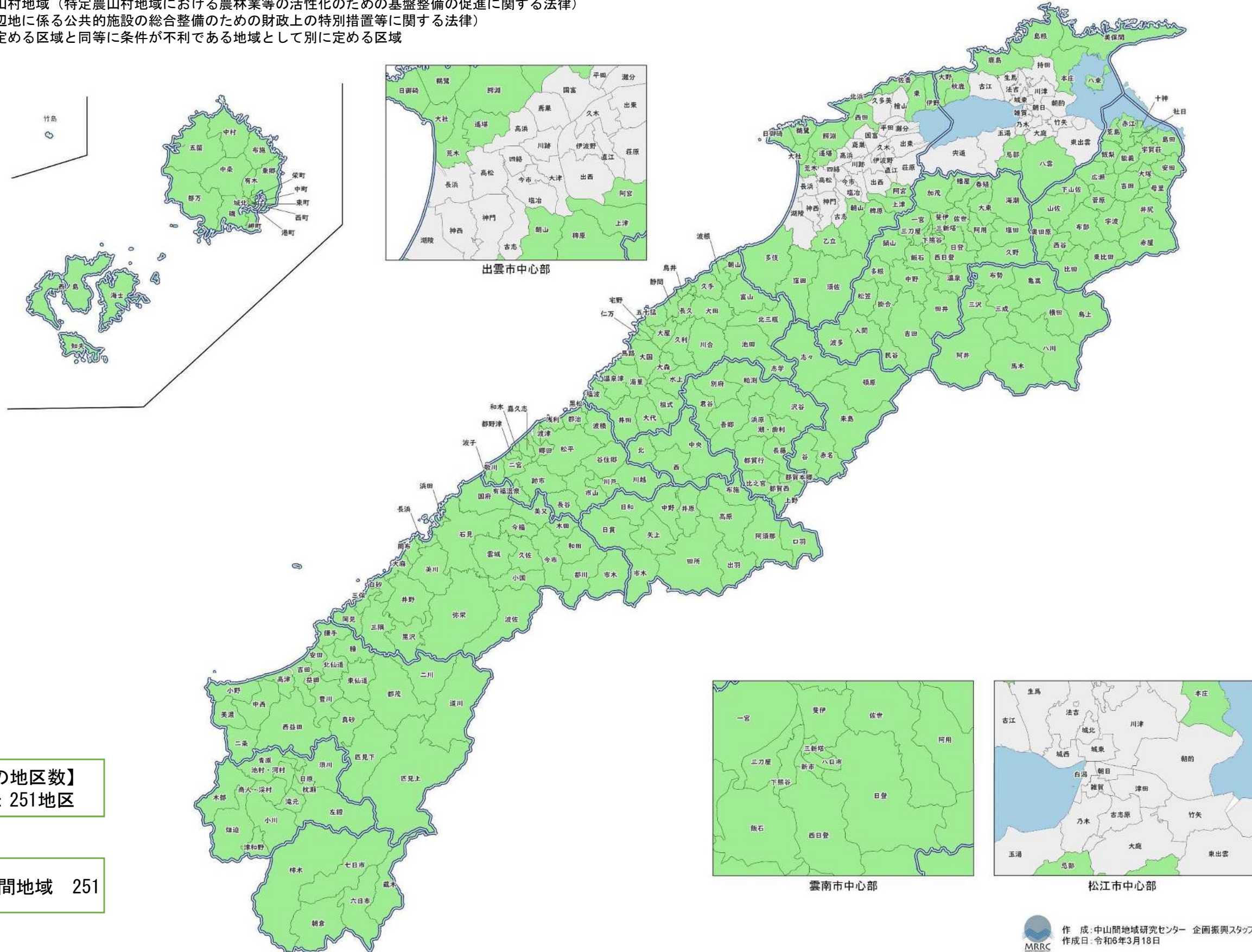
地 域 振 興 部

中山間地域の人口等の現状について

1 中山間地域の指定状況（公民館単位）（令和6年4月1日）

島根県の中山間地域は、島根県中山間地域活性化基本条例施行規則第2条に定める次の地域を指します。

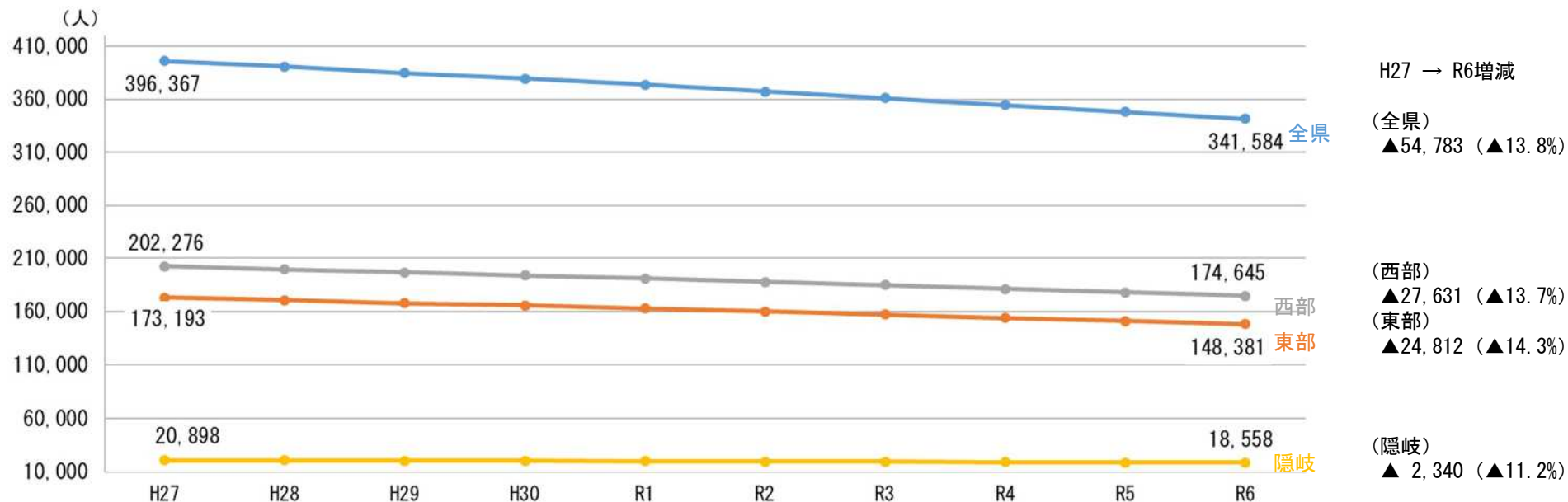
- ① 過疎地域（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法）
- ② 特定農山村地域（特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律）
- ③ 辺地（辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律）
- ④ 上記に定める区域と同等に条件が不利である地域として別に定める区域



【中山間地域の地区数】
 令和6年度：251地区

【凡例】
 中山間地域 251

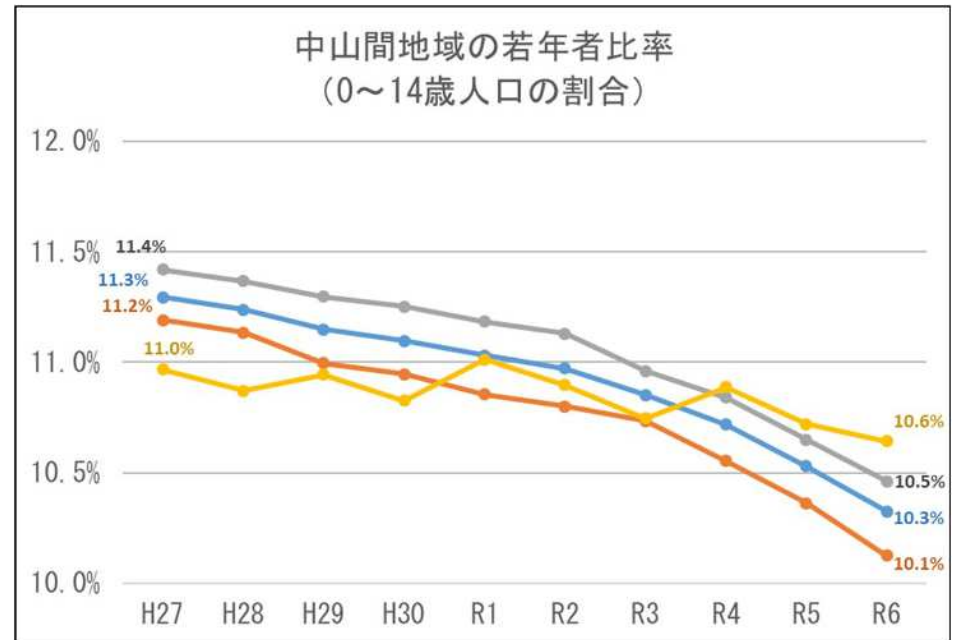
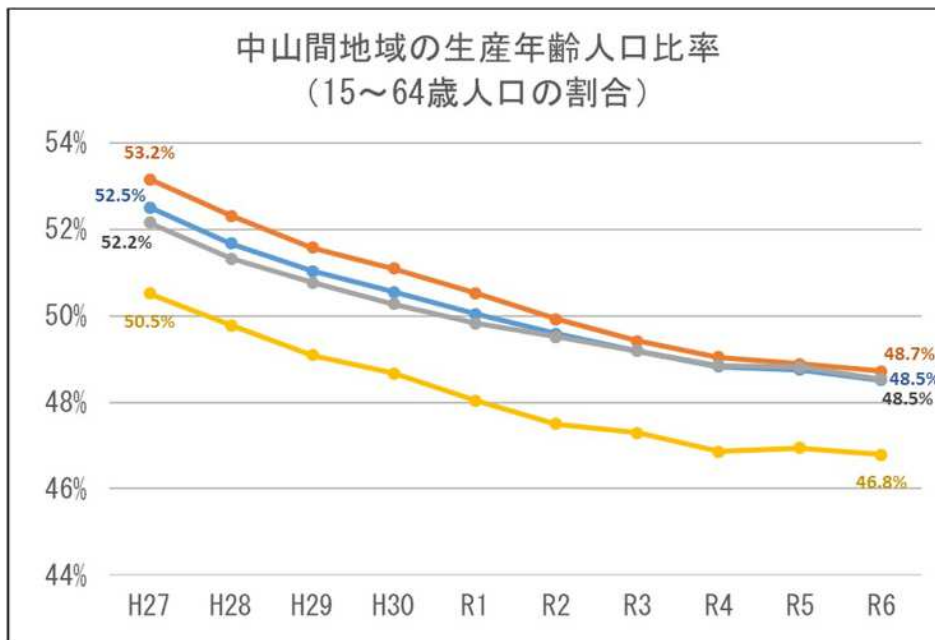
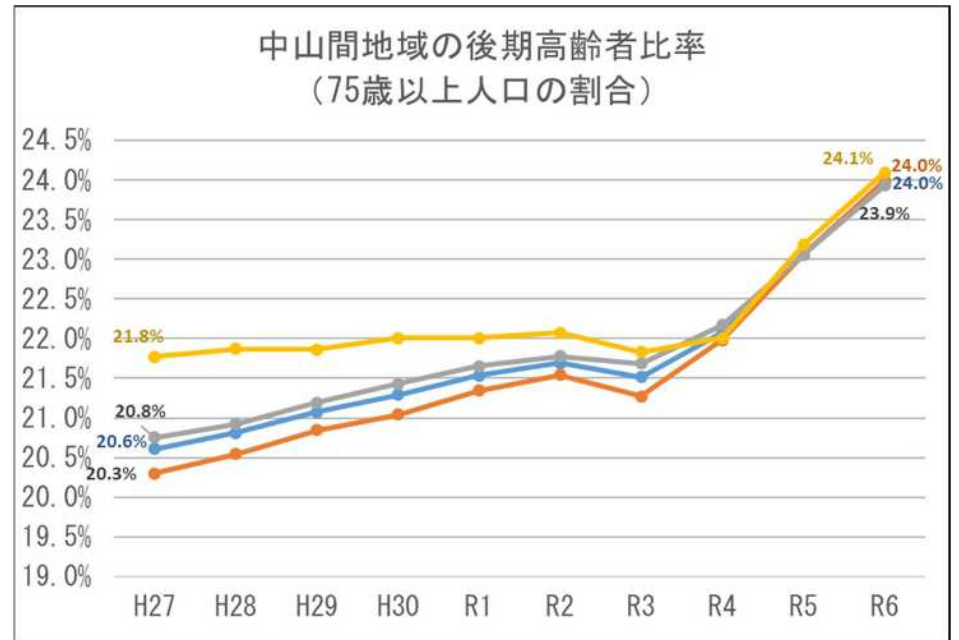
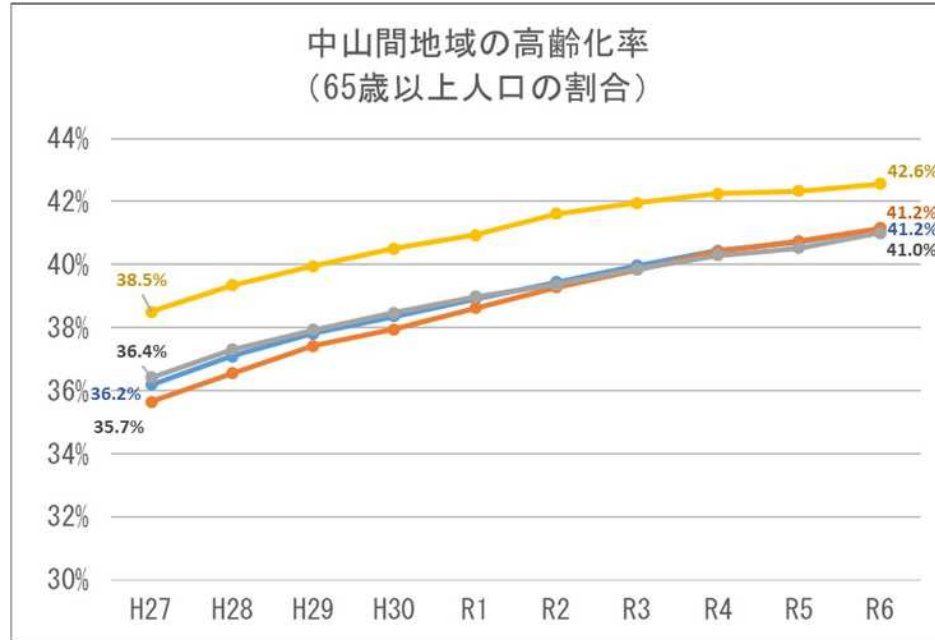
2-1 中山間地域の人口推移（R6年4月1日時点の中山間地域）



市町村名	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R2→R6増減	H27→R6増減
松江市	35,056	34,551	34,059	33,782	33,240	32,611	32,054	31,359	30,764	30,164	▲ 7.5%	▲ 14.0%
浜田市	57,043	56,269	55,588	54,689	53,840	52,966	52,139	51,053	50,176	49,138	▲ 7.2%	▲ 13.9%
出雲市	37,812	37,169	36,686	36,110	35,481	34,790	34,124	33,491	32,815	32,277	▲ 7.2%	▲ 14.6%
益田市	48,874	48,241	47,697	47,187	46,575	45,889	45,288	44,618	43,992	43,353	▲ 5.5%	▲ 11.3%
大田市	36,976	36,370	35,762	35,206	34,680	34,119	33,592	33,029	32,488	31,880	▲ 6.6%	▲ 13.8%
安来市	40,604	40,152	39,636	39,153	38,707	38,134	37,476	36,782	36,105	35,584	▲ 6.7%	▲ 12.4%
江津市	24,846	24,491	24,133	23,836	23,551	23,250	22,857	22,340	21,962	21,467	▲ 7.7%	▲ 13.6%
雲南市	40,786	40,295	39,404	38,882	38,120	37,450	36,796	36,103	35,415	34,772	▲ 7.2%	▲ 14.7%
奥出雲町	13,727	13,443	13,094	12,845	12,601	12,361	12,098	11,778	11,472	11,240	▲ 9.1%	▲ 18.1%
飯南町	5,208	5,115	5,029	4,944	4,837	4,771	4,698	4,618	4,529	4,344	▲ 8.9%	▲ 16.6%
川本町	3,484	3,469	3,412	3,361	3,299	3,246	3,181	3,109	3,051	3,022	▲ 6.9%	▲ 13.3%
美郷町	5,146	5,041	4,909	4,750	4,654	4,544	4,446	4,299	4,192	4,092	▲ 9.9%	▲ 20.5%
邑南町	11,406	11,288	11,105	10,901	10,679	10,468	10,274	10,101	9,865	9,603	▲ 8.3%	▲ 15.8%
津和野町	7,978	7,854	7,746	7,533	7,369	7,182	7,035	6,889	6,688	6,484	▲ 9.7%	▲ 18.7%
吉賀町	6,523	6,438	6,337	6,311	6,278	6,202	6,022	5,882	5,746	5,606	▲ 9.6%	▲ 14.1%
海士町	2,354	2,335	2,300	2,283	2,266	2,226	2,266	2,273	2,262	2,233	0.3%	▲ 5.1%
西ノ島町	3,027	2,936	2,896	2,881	2,819	2,777	2,729	2,639	2,590	2,532	▲ 8.8%	▲ 16.4%
知夫村	587	602	619	635	655	638	627	620	608	590	▲ 7.5%	0.5%
隠岐の島町	14,930	14,750	14,561	14,402	14,166	13,925	13,768	13,655	13,467	13,203	▲ 5.2%	▲ 11.6%
中山間地域計	396,367	390,809	384,973	379,691	373,817	367,549	361,470	354,638	348,187	341,584	▲ 7.1%	▲ 13.8%

※人口は各年4月末時点の住民基本台帳より

2-2 中山間地域の人口等関連データの推移

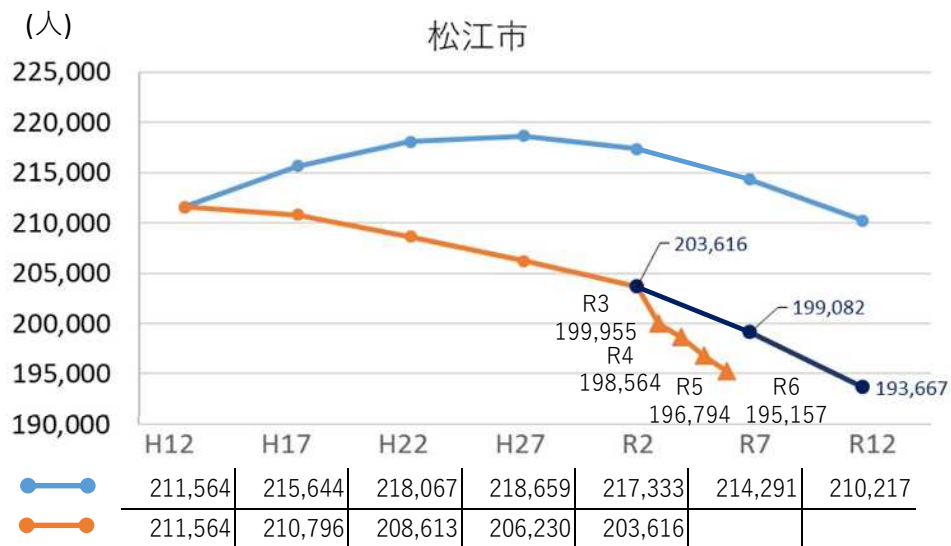


凡例 全県 東部 西部 隠岐

松江市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

- ✕ H27年からの増加数（男性）
- ✕ H27年からの増加数（女性）
- ✕ H27年からの減少数（男性）
- ✕ H27年からの減少数（女性）



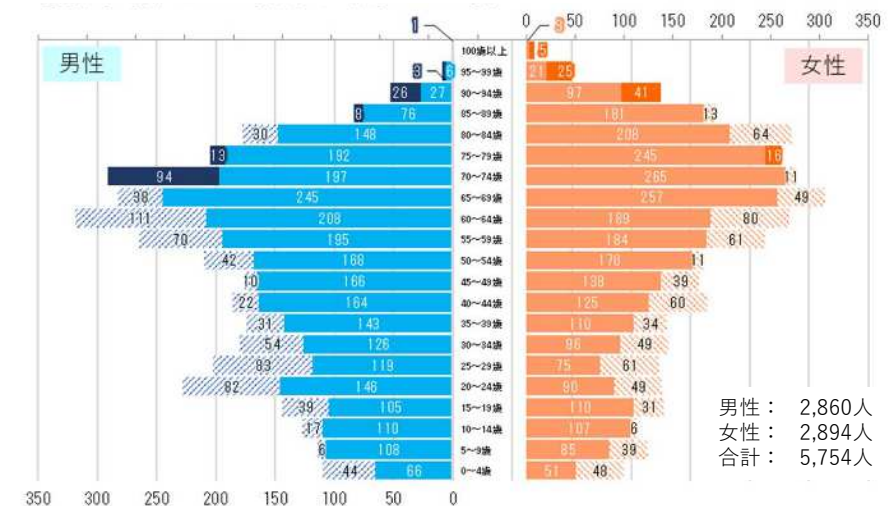
【松江市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【旧松江市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【鹿島町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

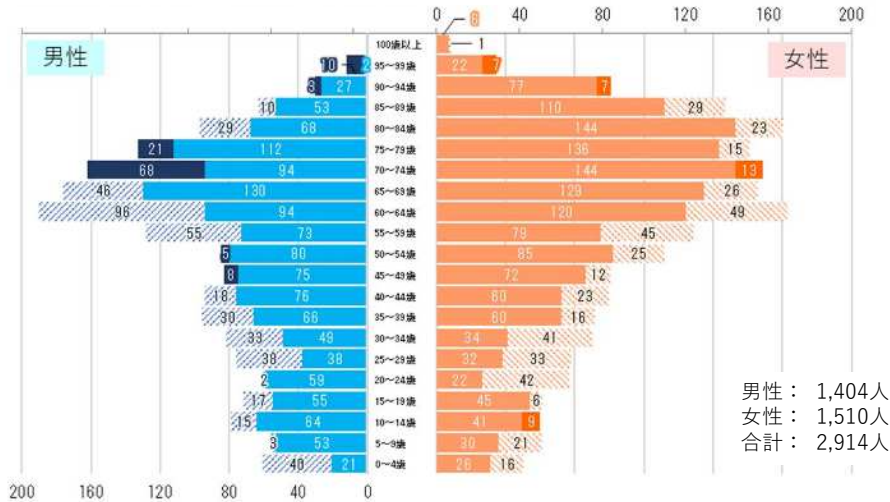
■ H27年からの増加数
(男性)

▨ H27年からの減少数
(男性)

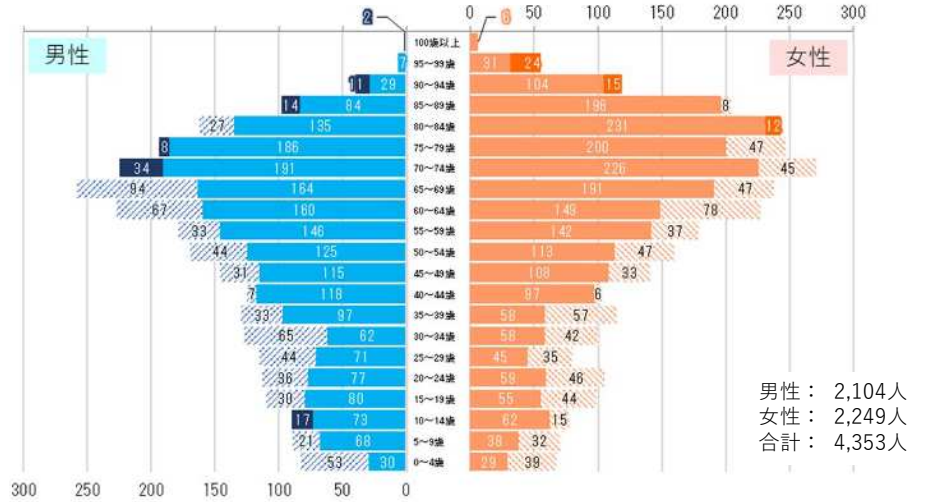
■ H27年からの増加数
(女性)

▨ H27年からの減少数
(女性)

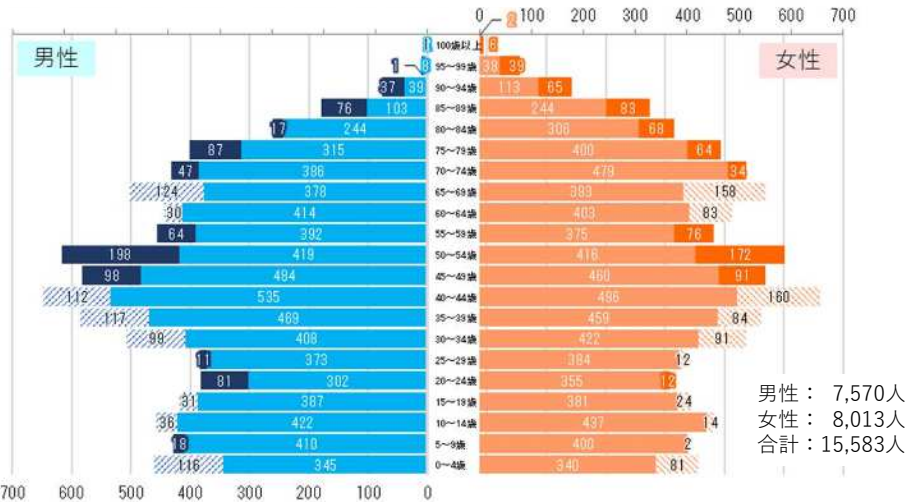
【島根町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



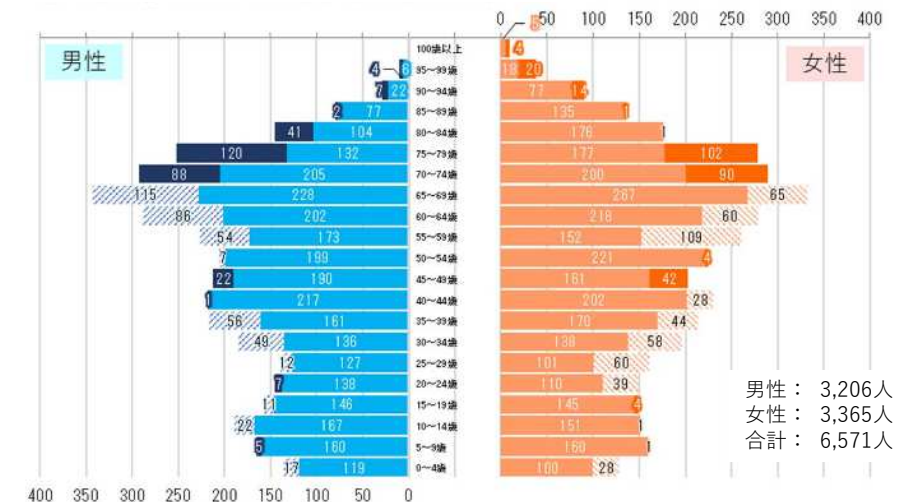
【美保関町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【東出雲町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【八雲村】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

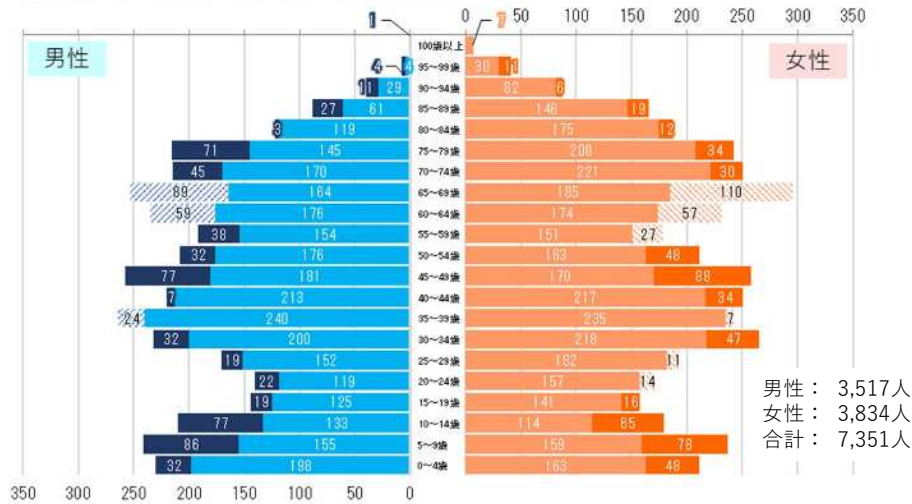
■ H27年からの増加数
(男性)

▨ H27年からの減少数
(男性)

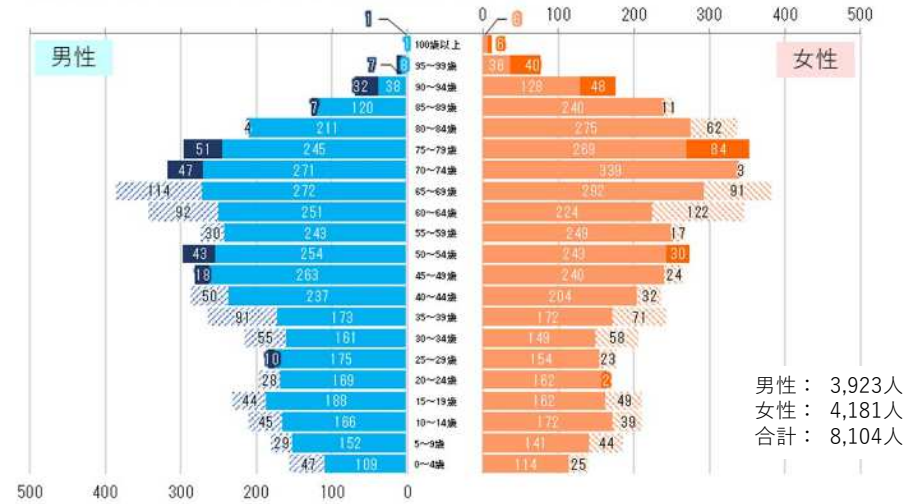
■ H27年からの増加数
(女性)

▨ H27年からの減少数
(女性)

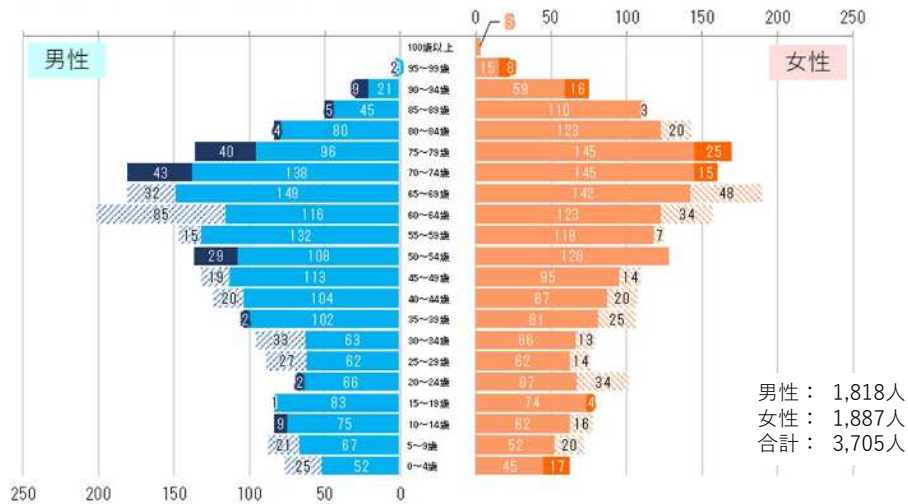
【玉湯町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【穴道町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【八束町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)

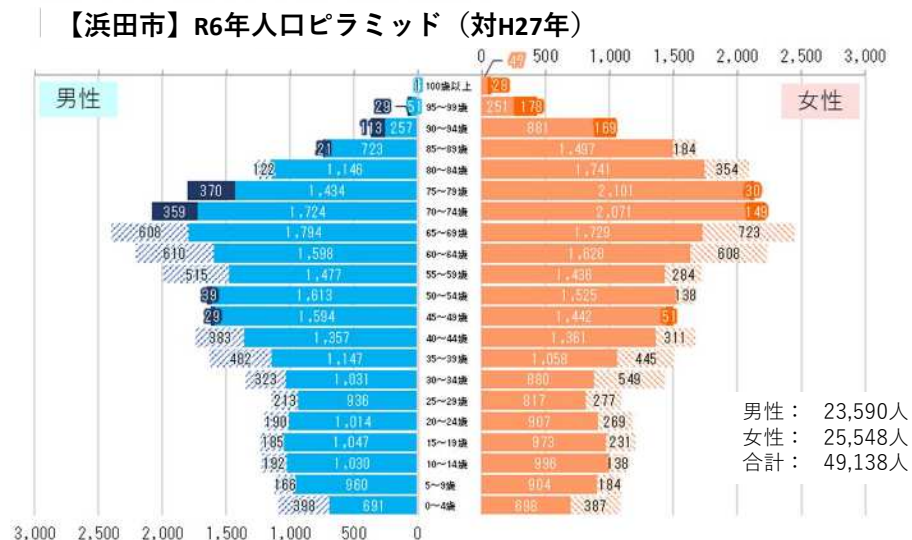
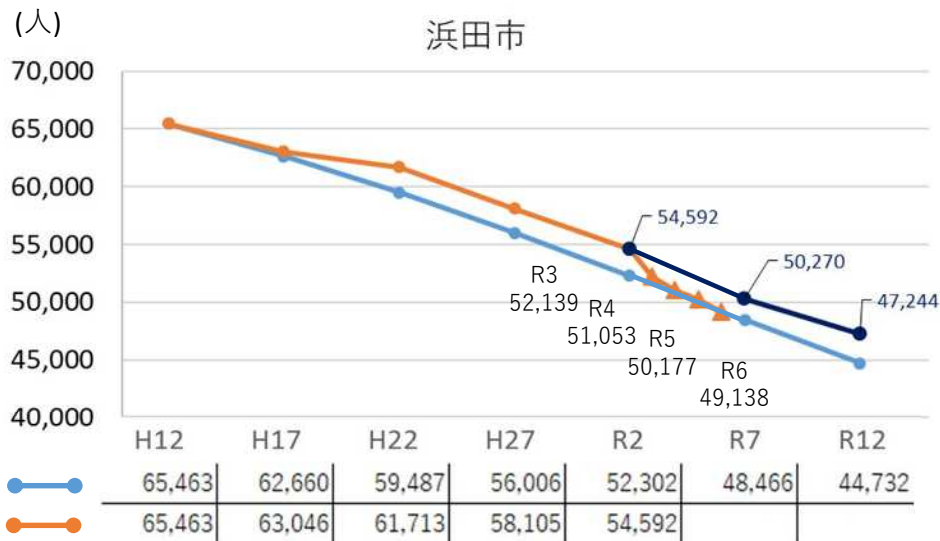


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

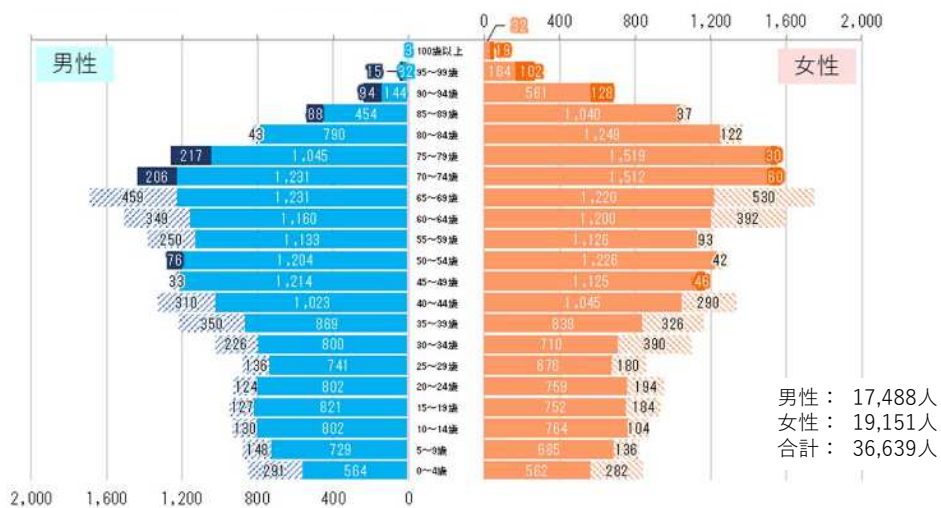
浜田市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

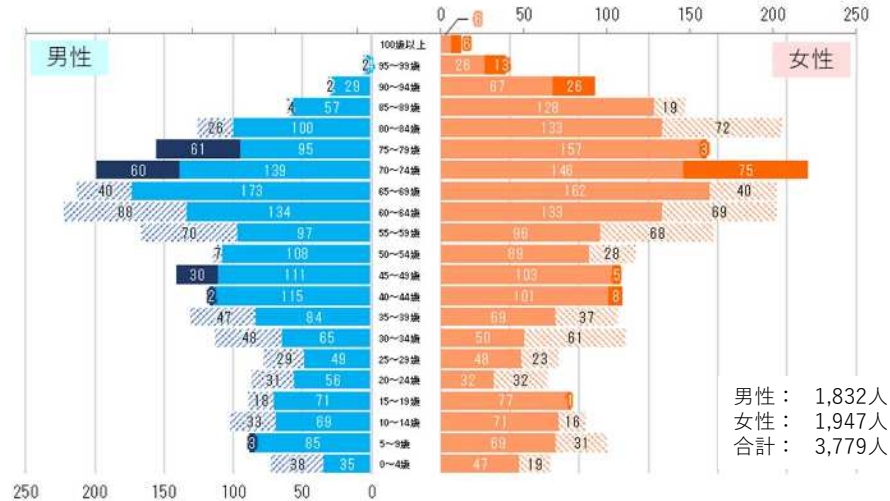
- × H27年からの増加数（男性）
- × H27年からの増加数（女性）
- × H27年からの減少数（男性）
- × H27年からの減少数（女性）



【旧浜田市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【金城町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

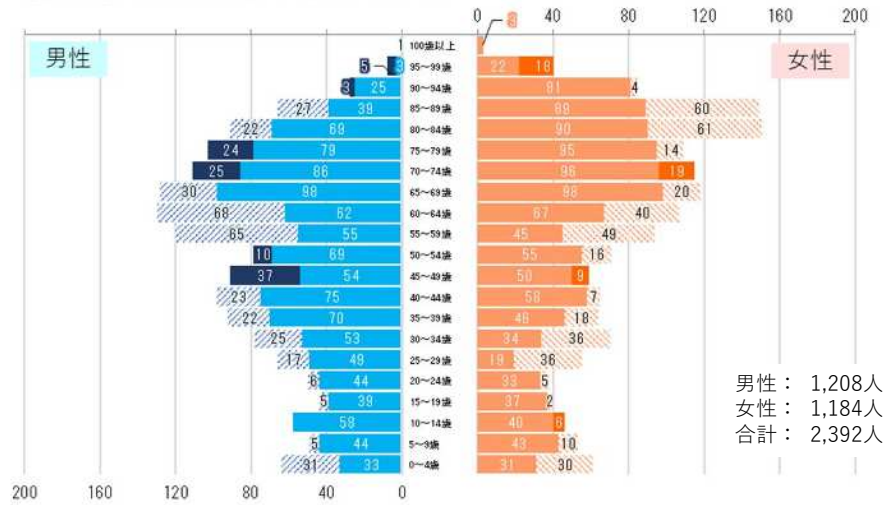
■ H27年からの増加数
(男性)

▨ H27年からの減少数
(男性)

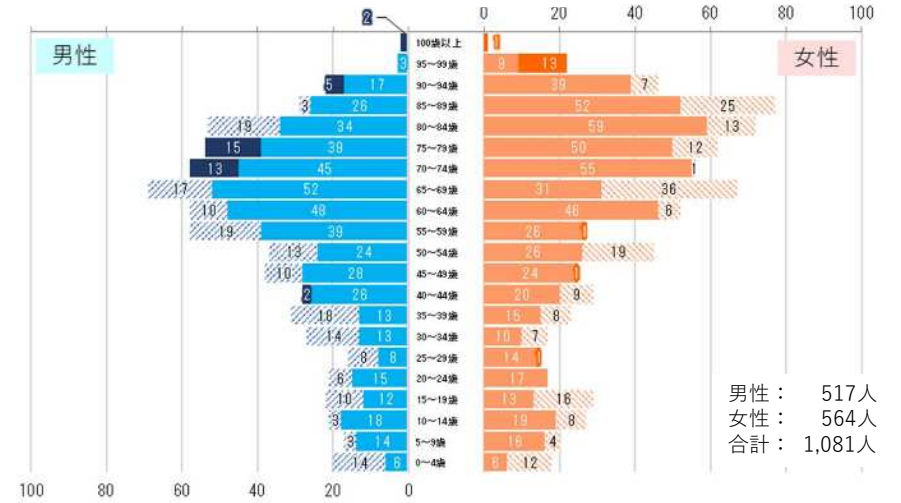
■ H27年からの増加数
(女性)

▨ H27年からの減少数
(女性)

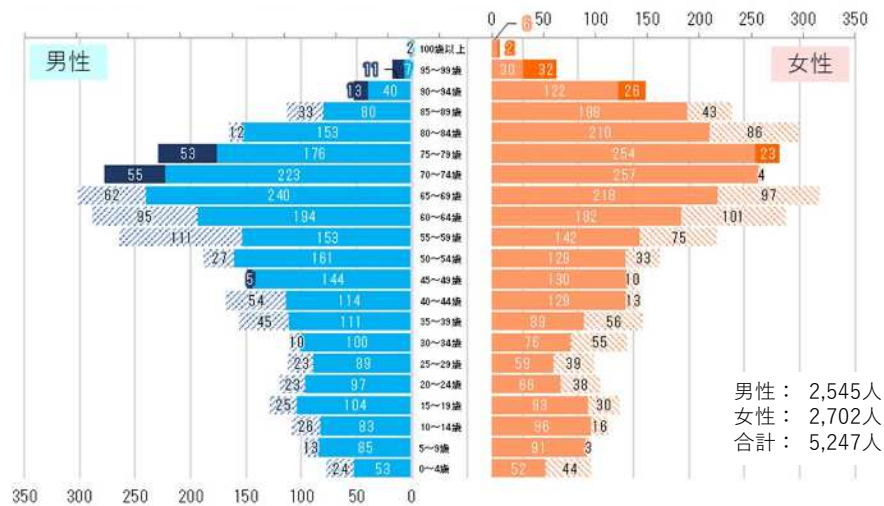
【旭町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【弥栄村】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【三隅町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)

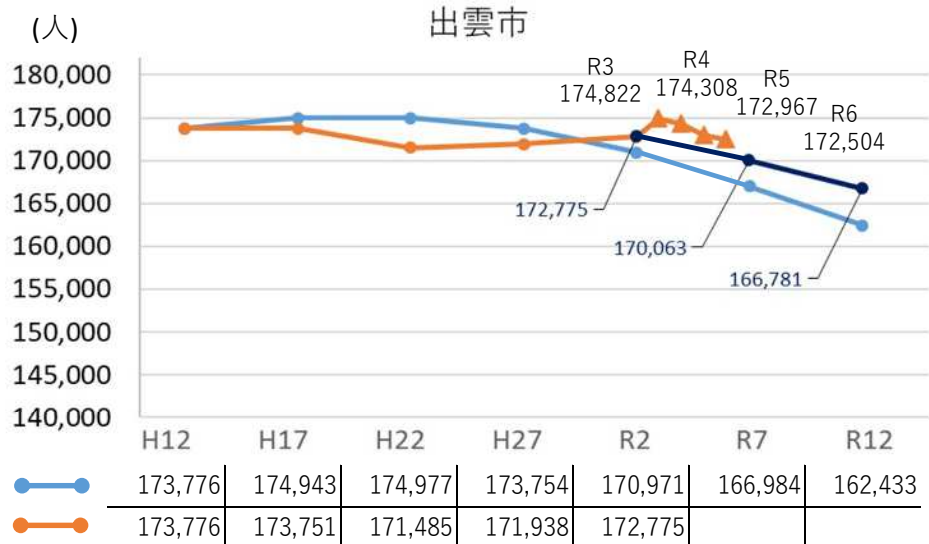


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

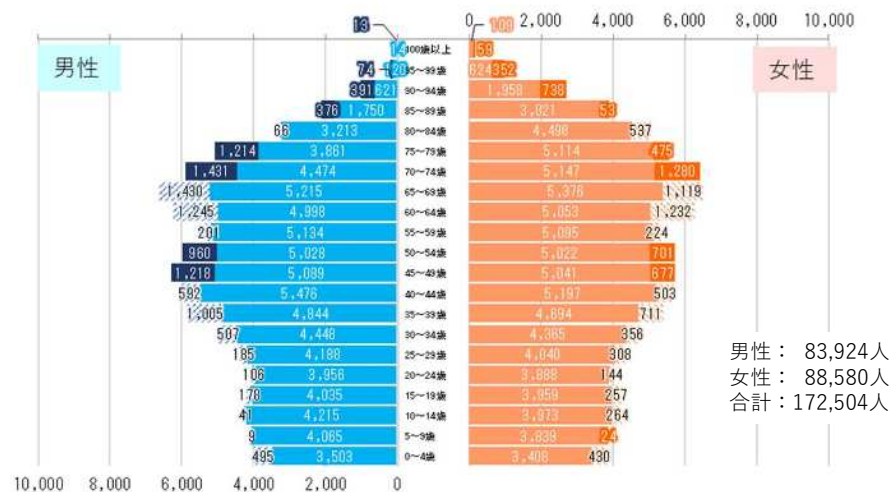
出雲市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

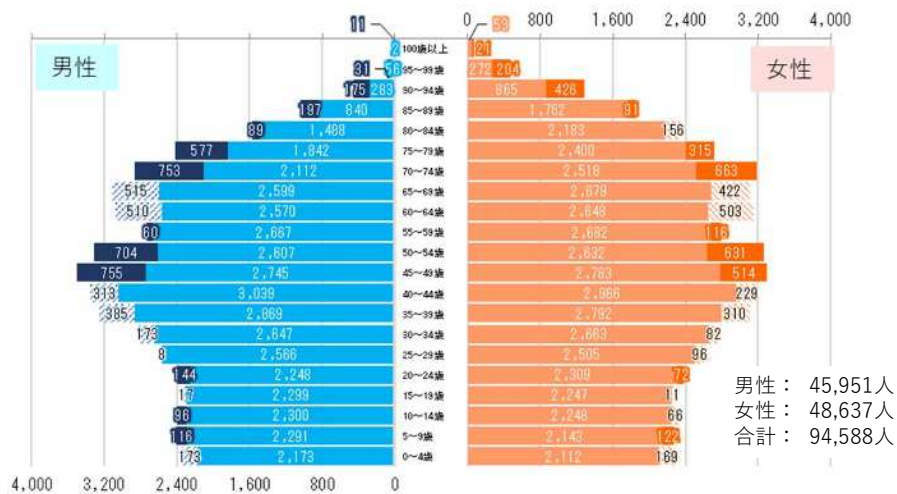
- ✕ H27年からの増加数（男性）
- ✕ H27年からの増加数（女性）
- ✕ H27年からの減少数（男性）
- ✕ H27年からの減少数（女性）



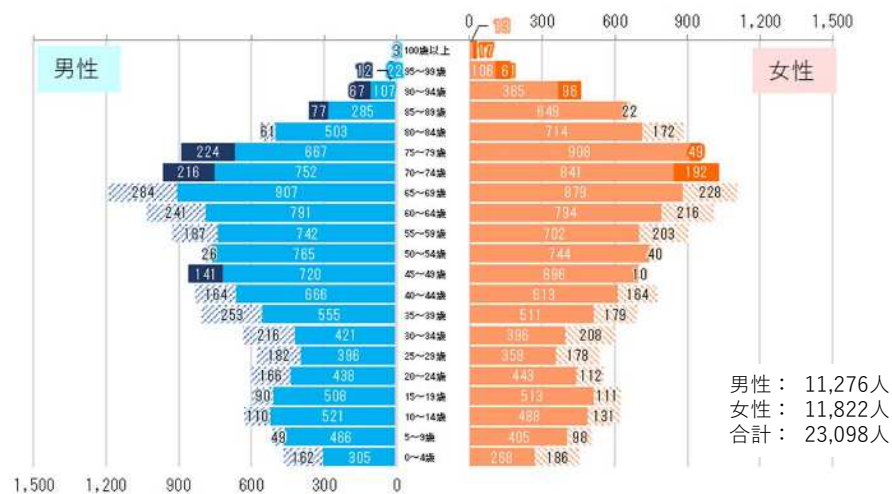
【出雲市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【旧出雲市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【平田市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

■ H27年からの増加数
(男性)

▨ H27年からの減少数
(男性)

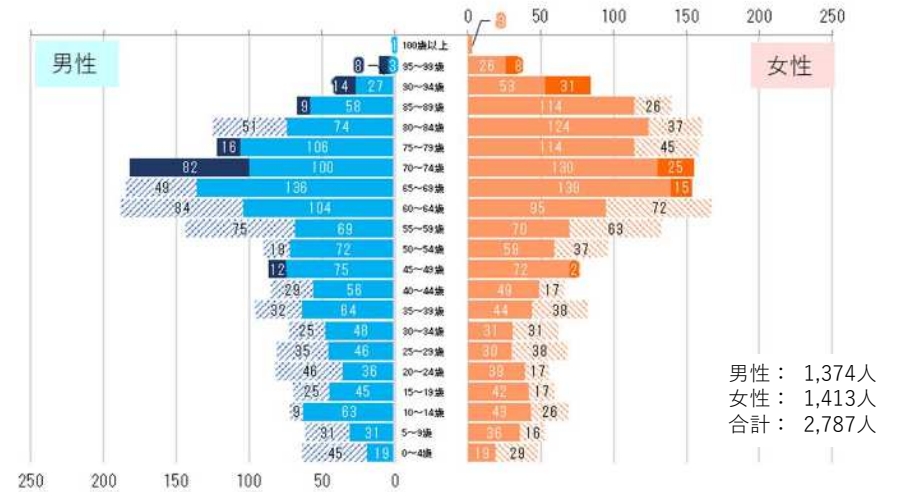
■ H27年からの増加数
(女性)

▨ H27年からの減少数
(女性)

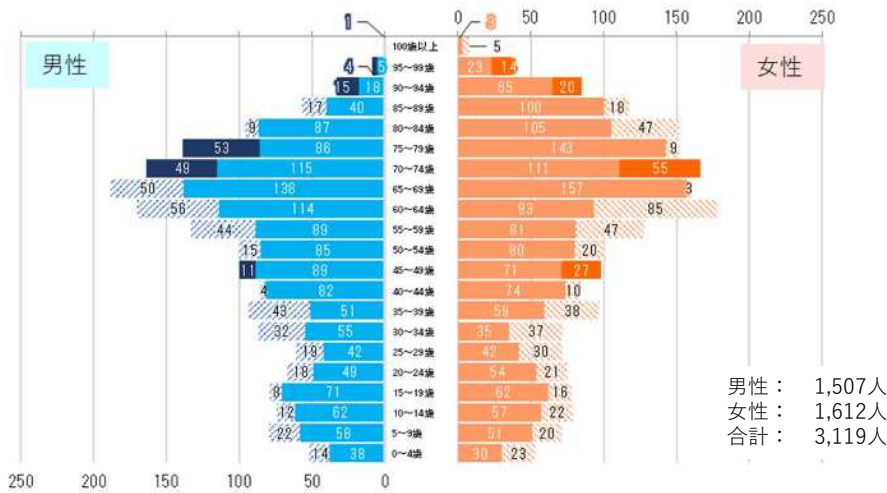
【斐川町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



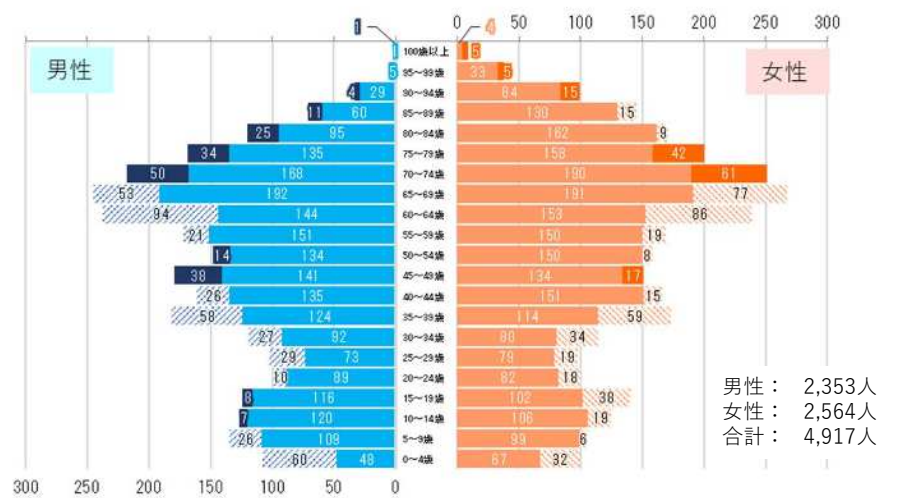
【佐田町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【多伎町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



【湖陵町】 R6年人口ピラミッド (対H27年)



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

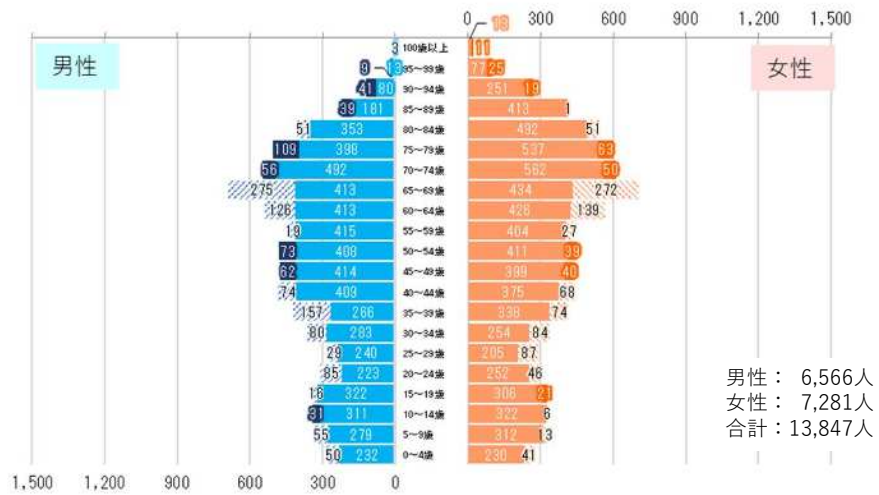
× H27年からの増加数
(男性)

× H27年からの減少数
(男性)

× H27年からの増加数
(女性)

× H27年からの減少数
(女性)

【大社町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

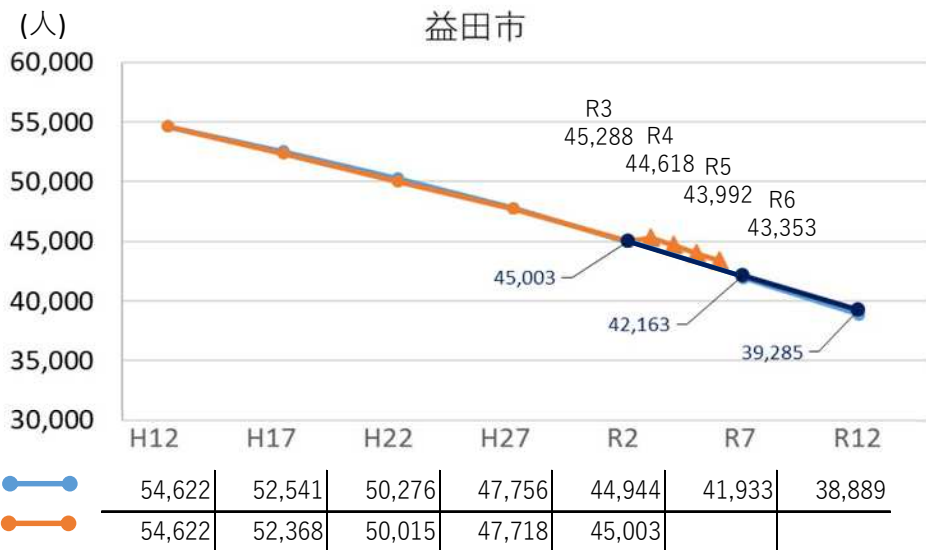


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

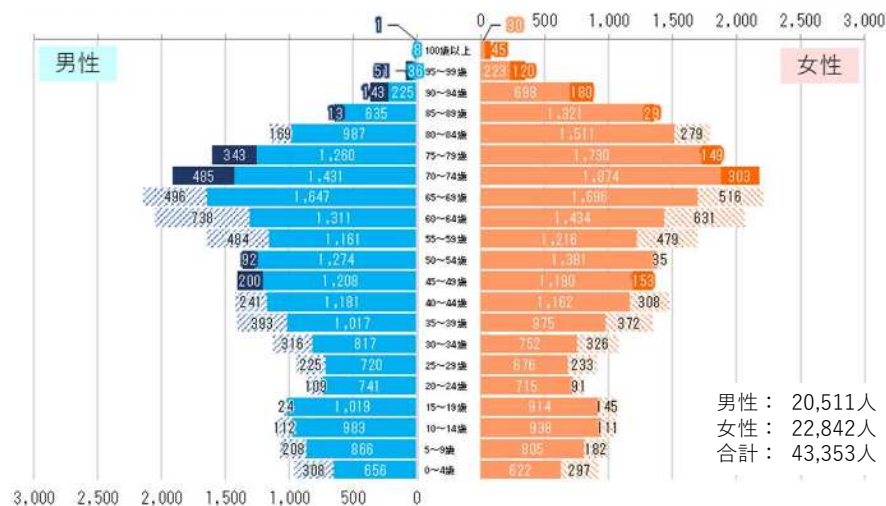
益田市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

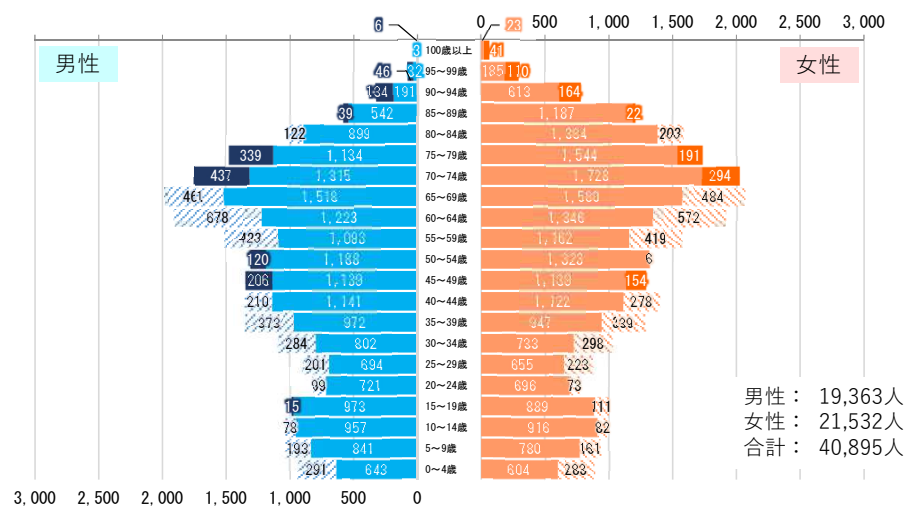
- ✕ H27年からの増加数（男性）
- ✕ H27年からの増加数（女性）
- ✕ H27年からの減少数（男性）
- ✕ H27年からの減少数（女性）



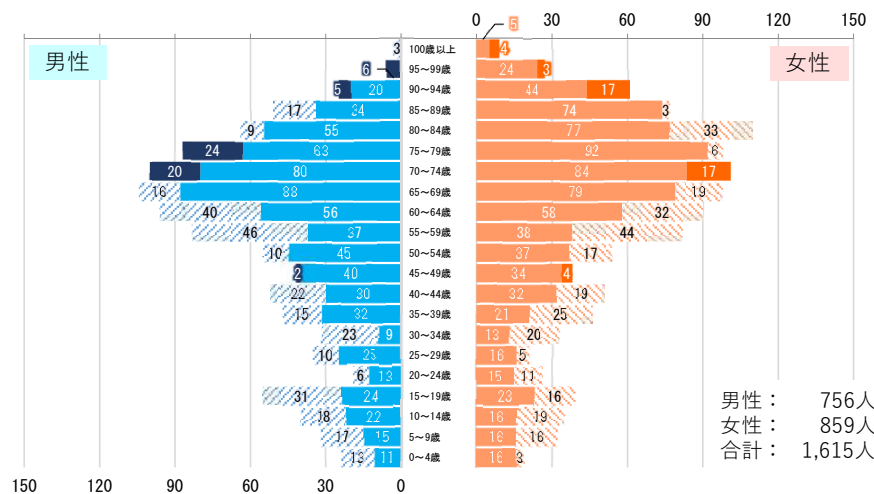
【益田市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【旧益田市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【美都町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

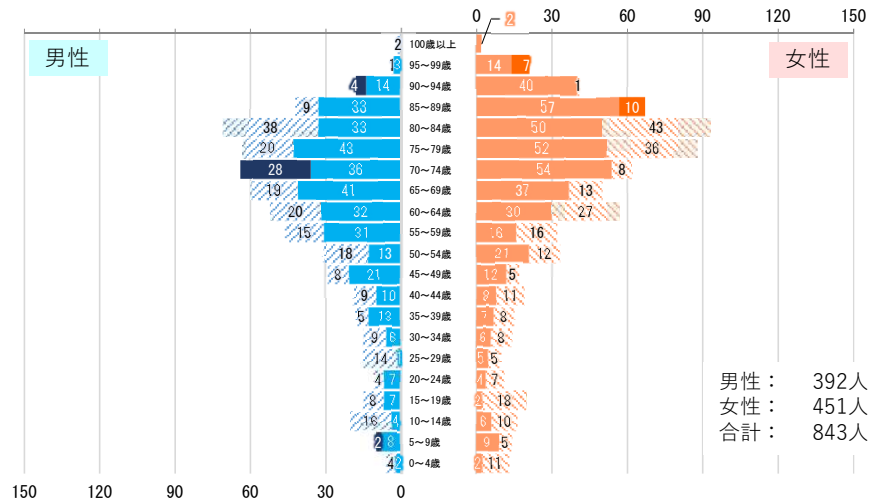
■ H27年からの増加数
(男性)

▨ H27年からの減少数
(男性)

■ H27年からの増加数
(女性)

▨ H27年からの減少数
(女性)

【匹見町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

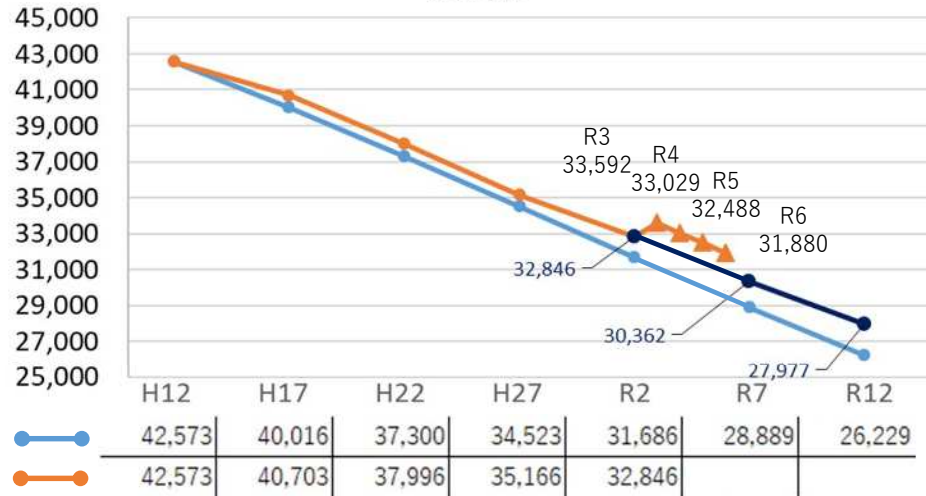


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

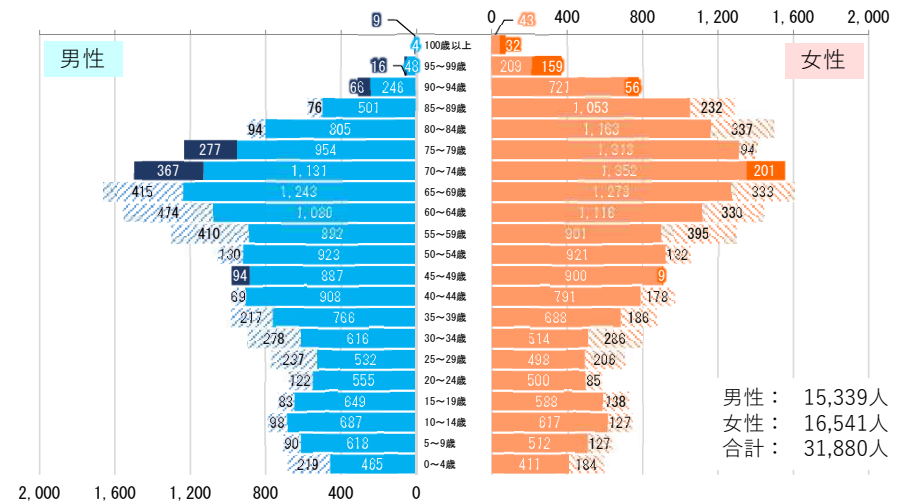
大田市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

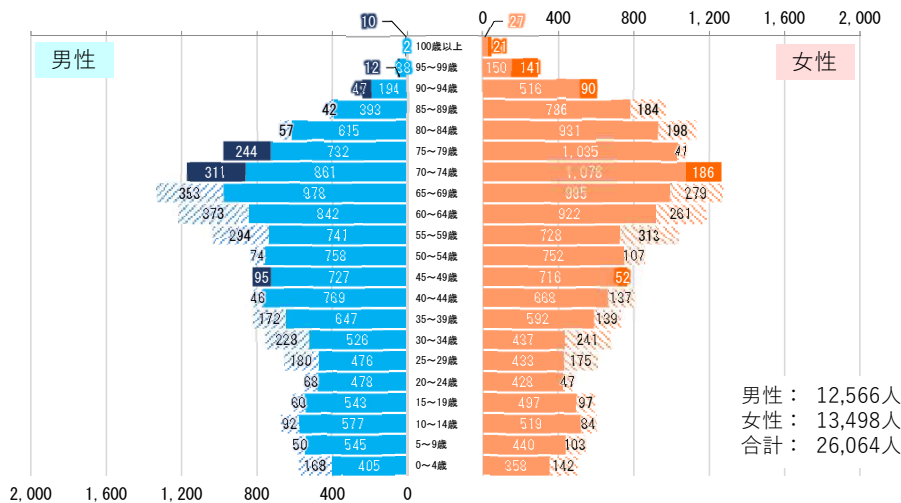
- ⊗ H27年からの増加数（男性）
- ⊗ H27年からの増加数（女性）
- ⊗ H27年からの減少数（男性）
- ⊗ H27年からの減少数（女性）



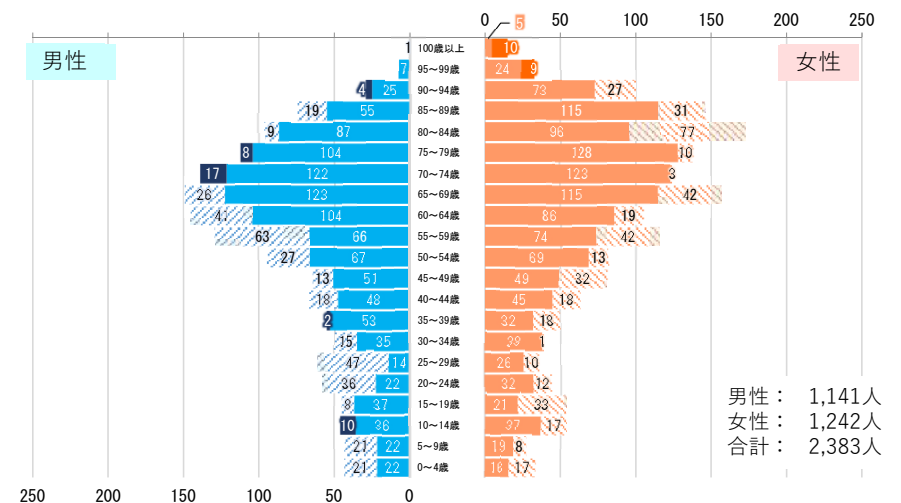
【大田市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【旧大田市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【温泉津町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

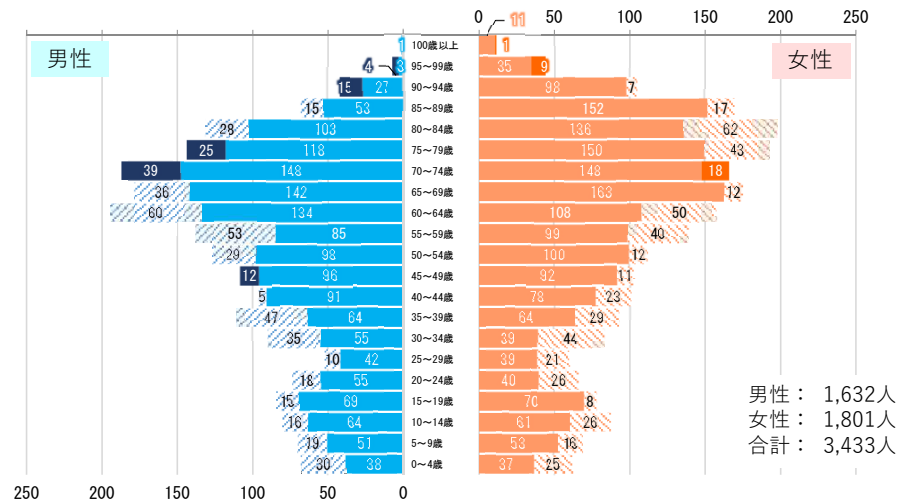
× H27年からの増加数
(男性)

× H27年からの減少数
(男性)

× H27年からの増加数
(女性)

× H27年からの減少数
(女性)

【仁摩町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

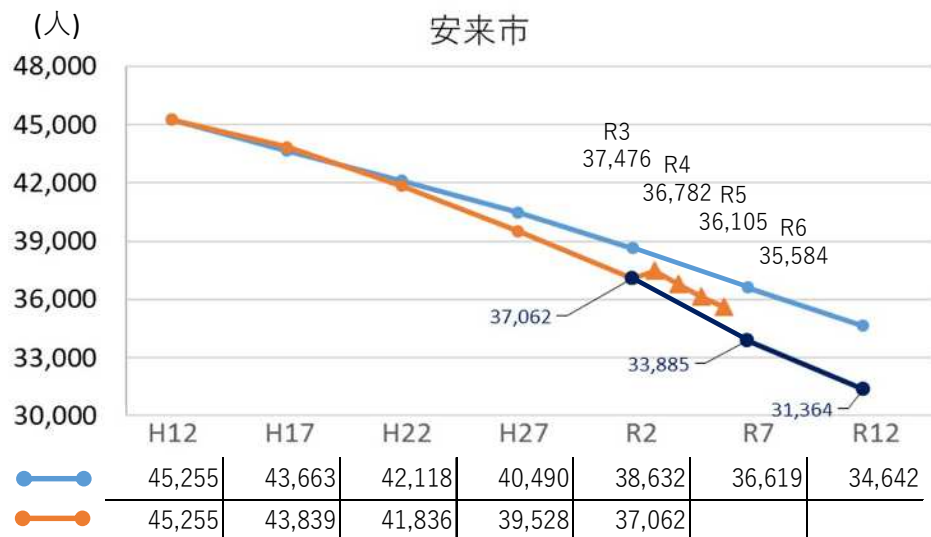


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

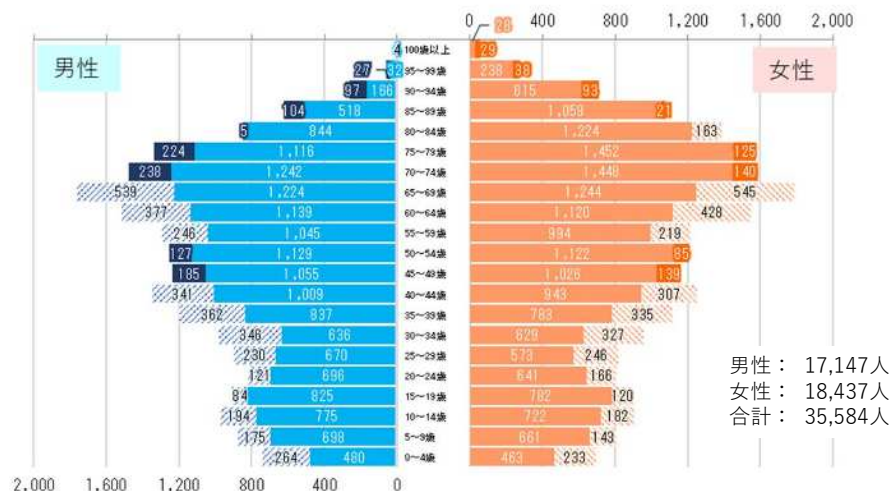
安来市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

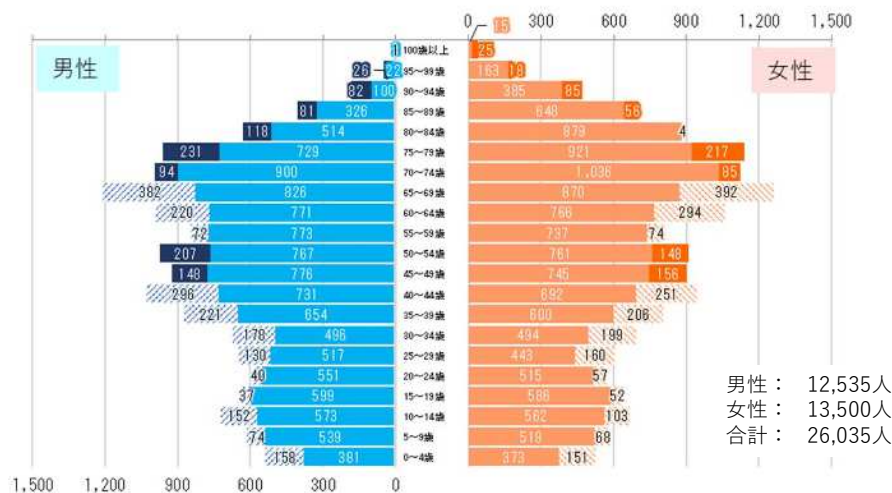
- ✕ H27年からの増加数（男性）
- ✕ H27年からの増加数（女性）
- ✕ H27年からの減少数（男性）
- ✕ H27年からの減少数（女性）



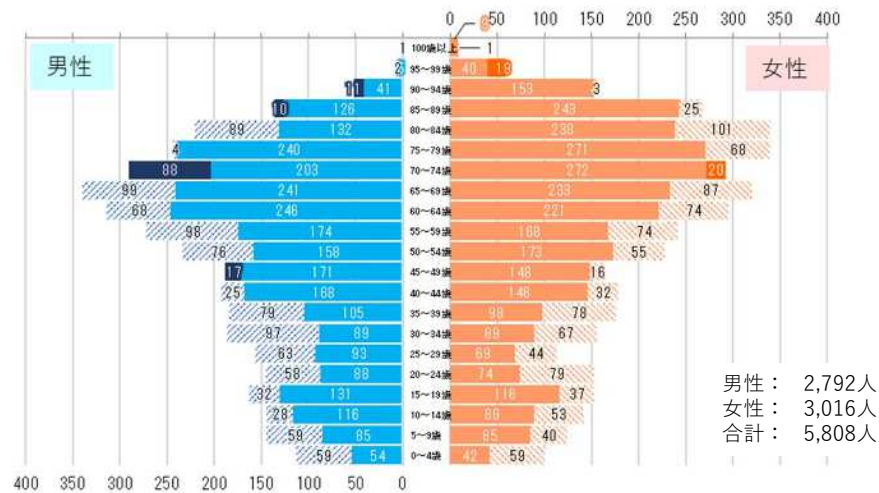
【安来市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【旧安来市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【広瀬町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

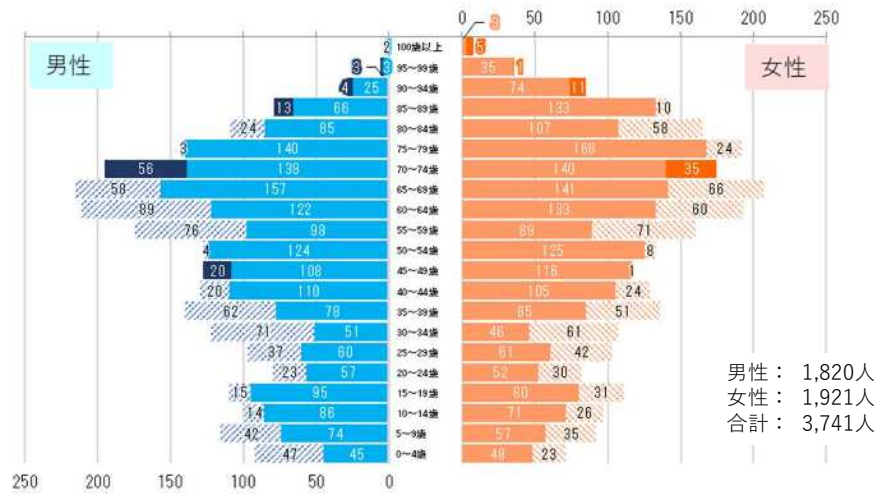
× H27年からの増加数
(男性)

× H27年からの減少数
(男性)

× H27年からの増加数
(女性)

× H27年からの減少数
(女性)

【伯太町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



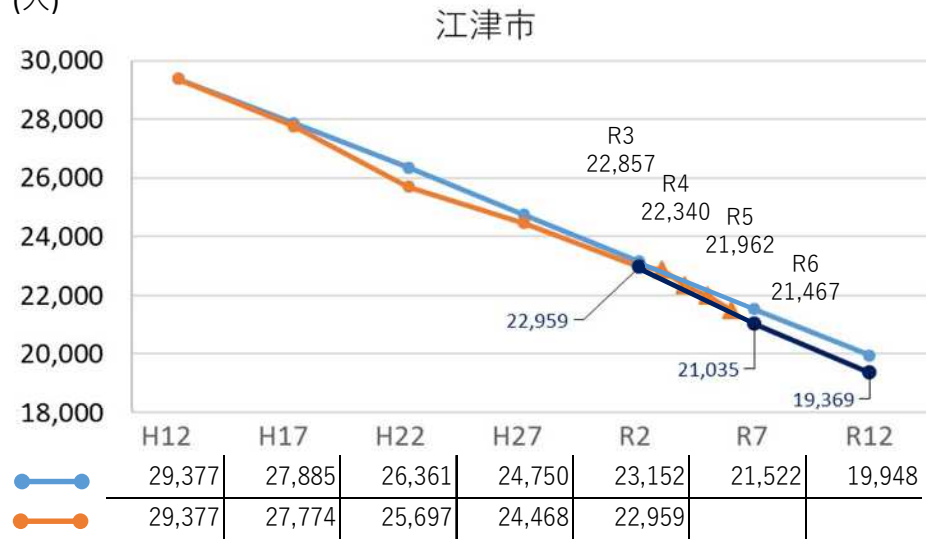
※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

江津市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

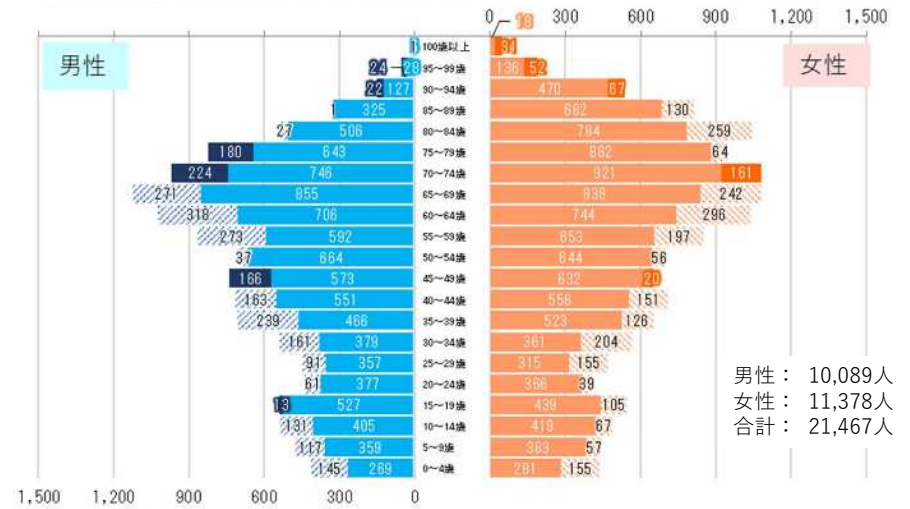
- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

- ✕ H27年からの増加数（男性）
- ✕ H27年からの増加数（女性）
- ✕ H27年からの減少数（男性）
- ✕ H27年からの減少数（女性）

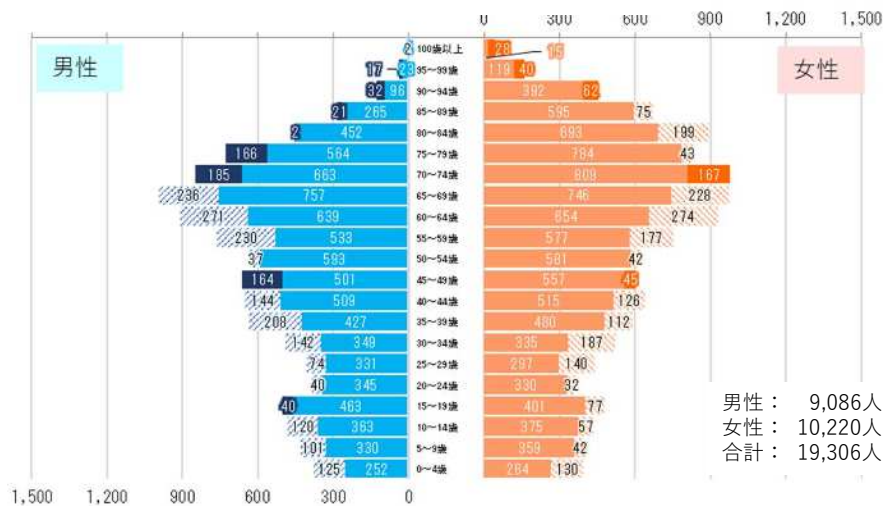
(人)



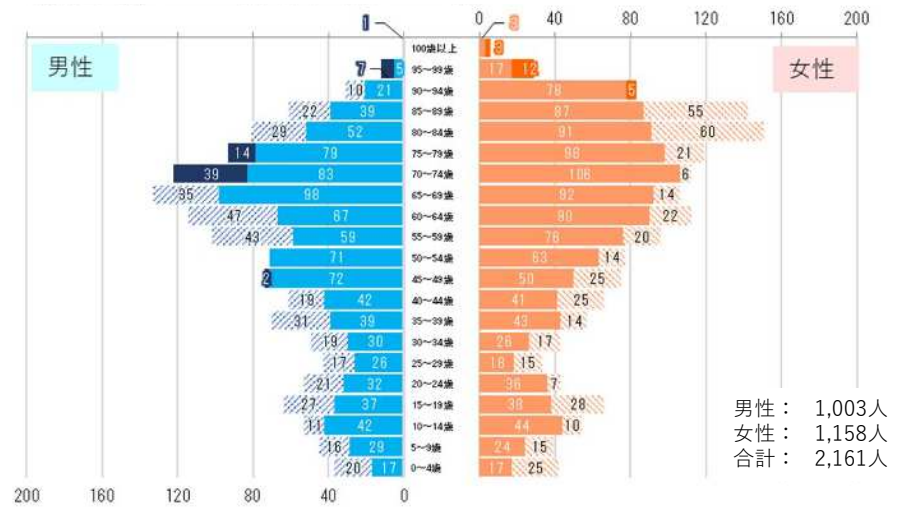
【江津市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【旧江津市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【桜江町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

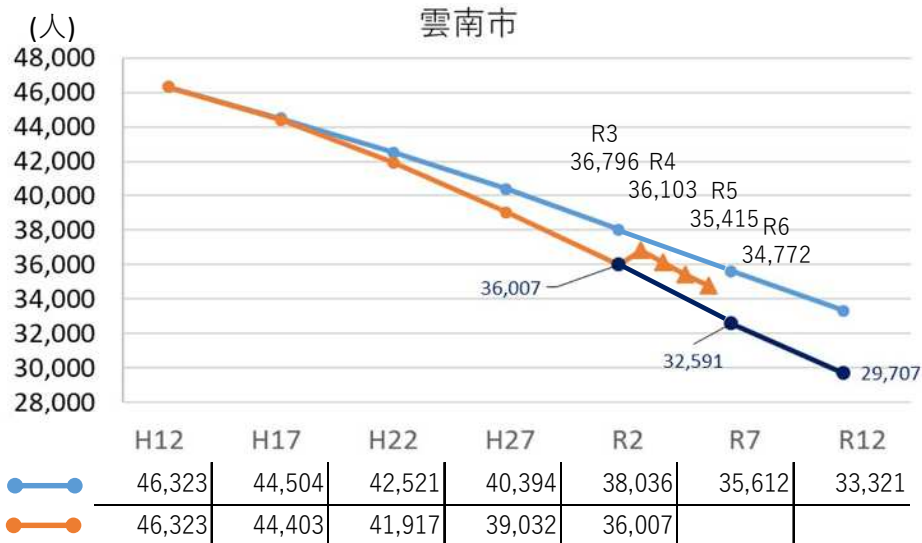


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

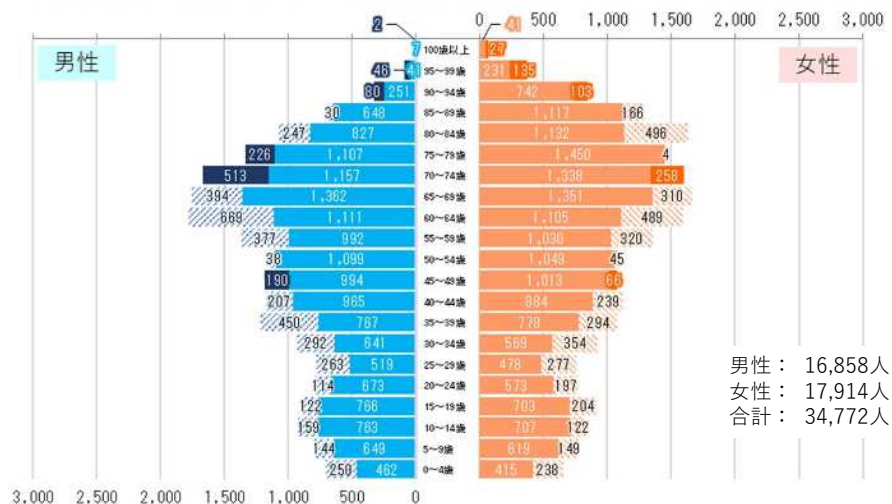
雲南市 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

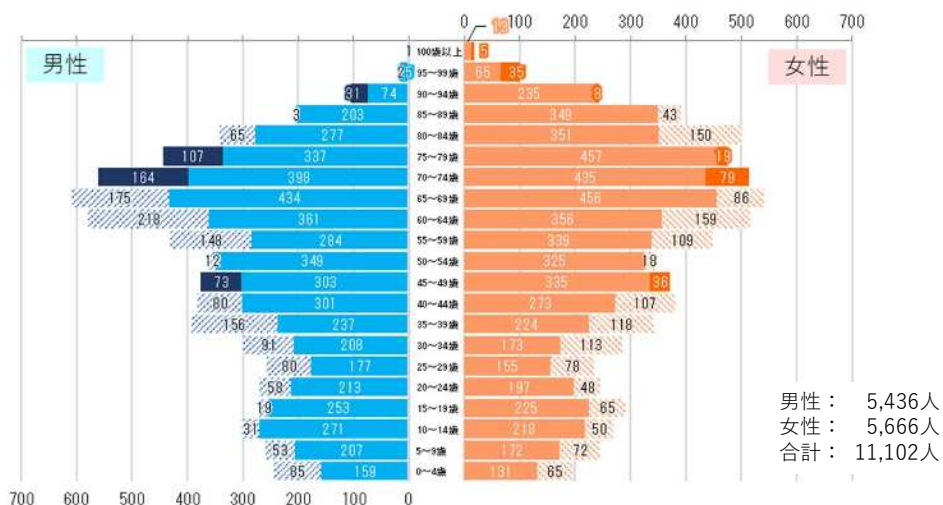
- ✕ H27年からの増加数（男性）
- ✕ H27年からの増加数（女性）
- ✕ H27年からの減少数（男性）
- ✕ H27年からの減少数（女性）



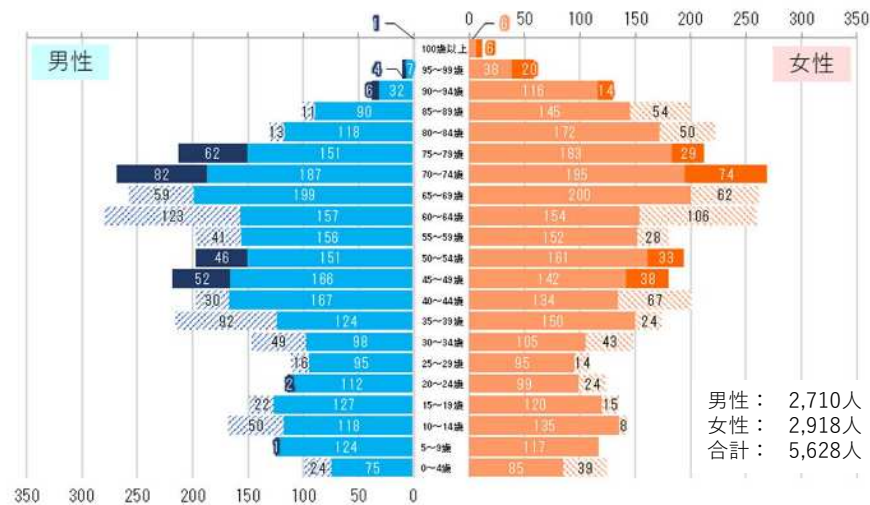
【雲南市】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【大東町】R6人口ピラミッド（対H27年）



【加茂町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

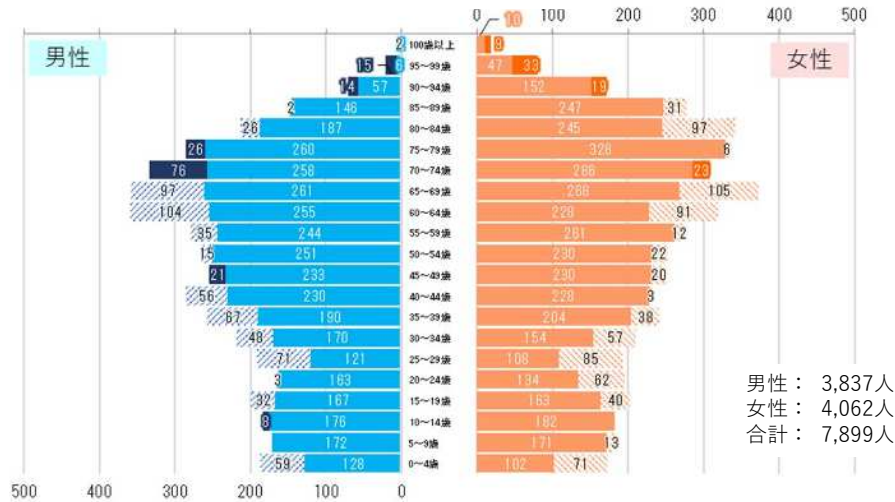
■× H27年からの増加数
(男性)

▨× H27年からの減少数
(男性)

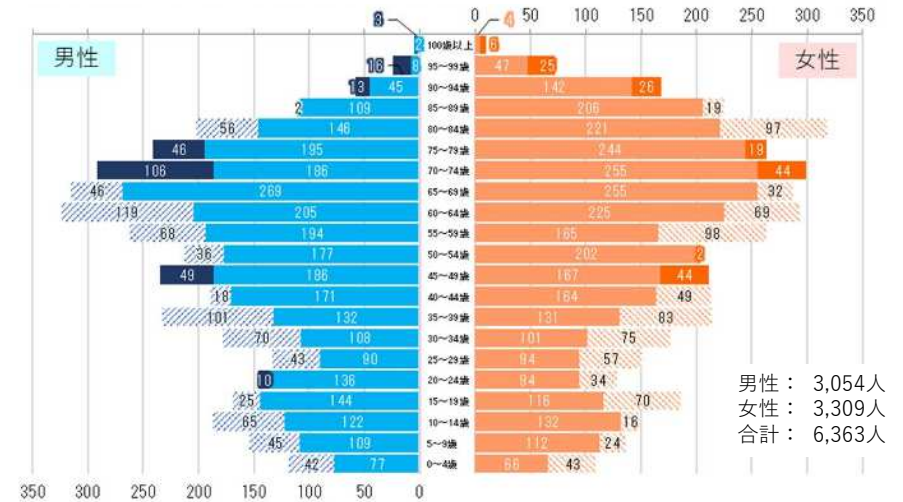
■× H27年からの増加数
(女性)

▨× H27年からの減少数
(女性)

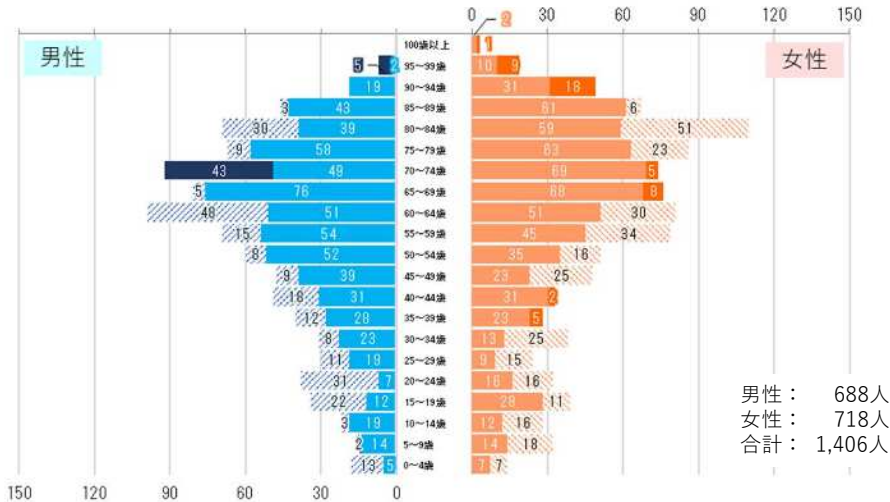
【木次町】R6年人口ピラミッド (対H27年)



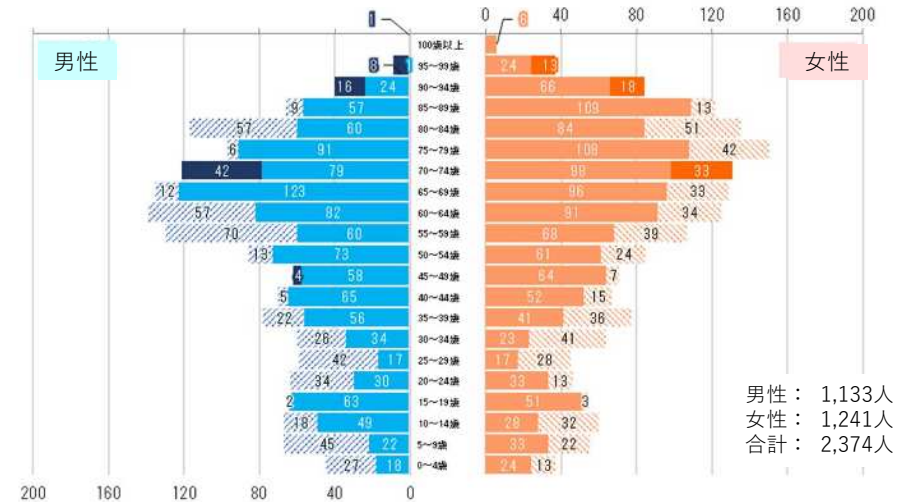
【三刀屋町】R6年人口ピラミッド (対H27年)



【吉田村】R6年人口ピラミッド (対H27年)



【掛合町】R6年人口ピラミッド (対H27年)

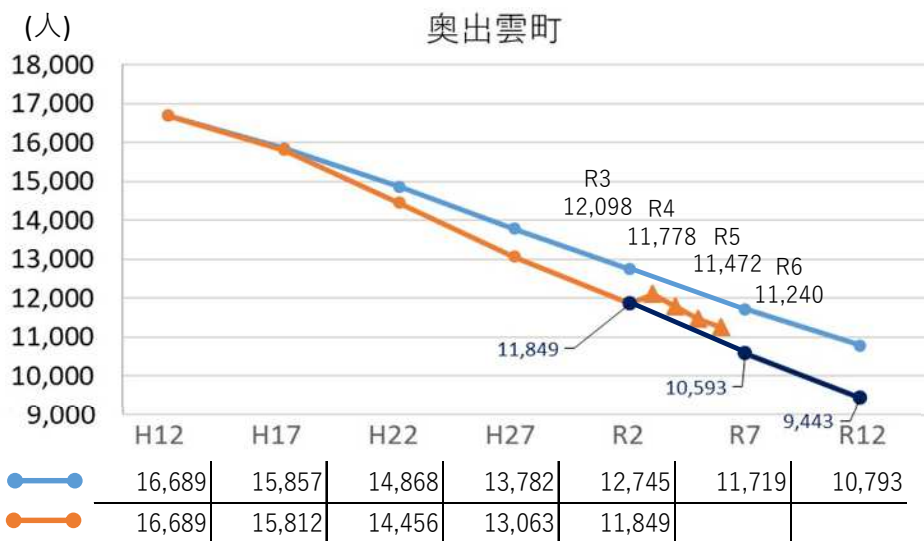


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

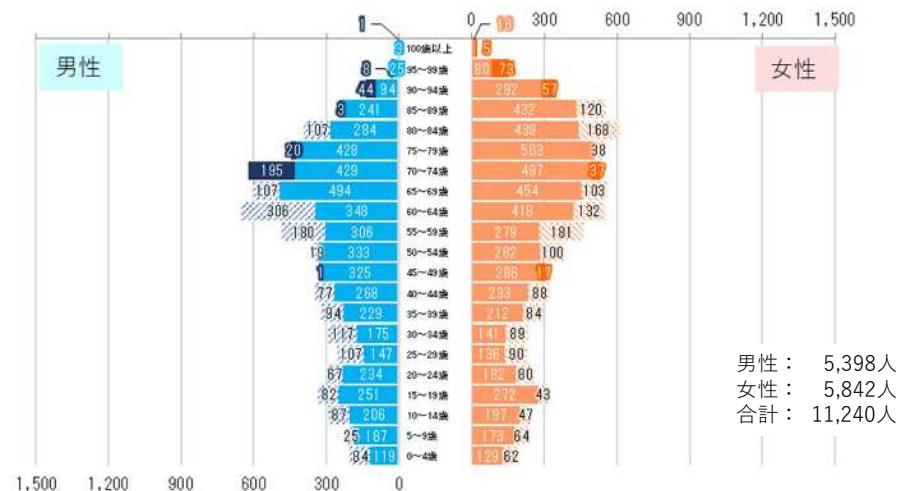
奥出雲町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

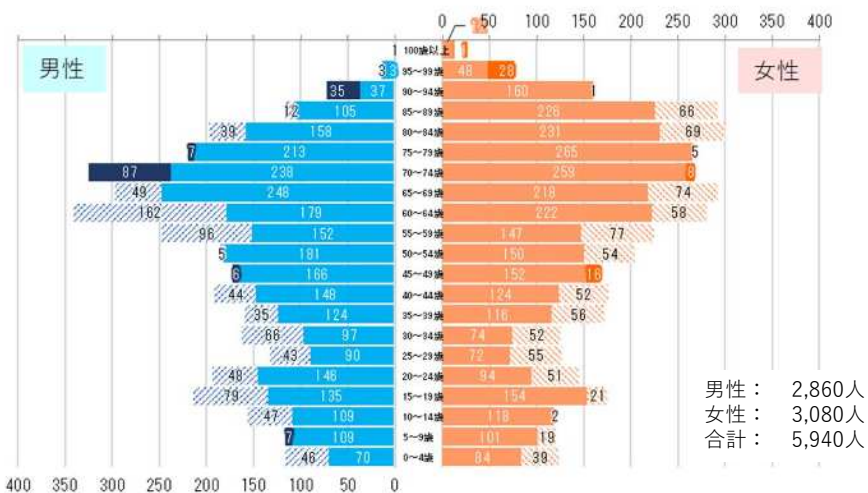
- ⊗ H27年からの増加数（男性）
- ⊗ H27年からの増加数（女性）
- ⊗ H27年からの減少数（男性）
- ⊗ H27年からの減少数（女性）



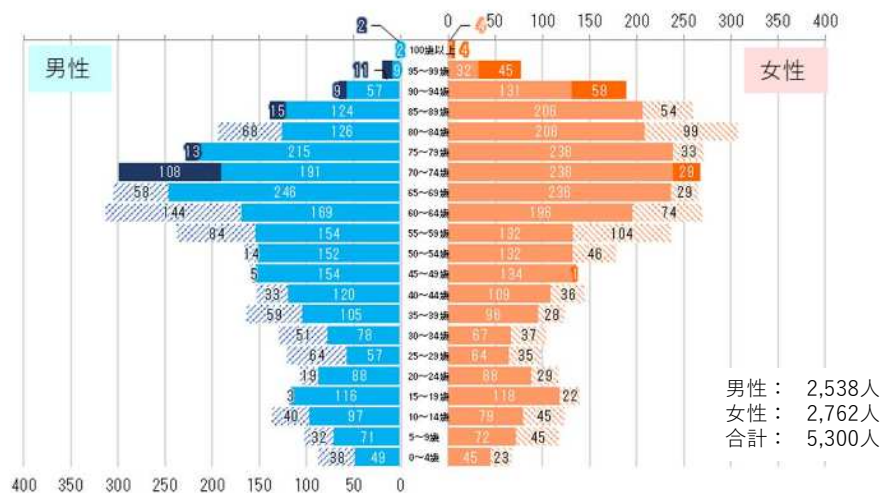
【奥出雲町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【仁多町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【横田町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

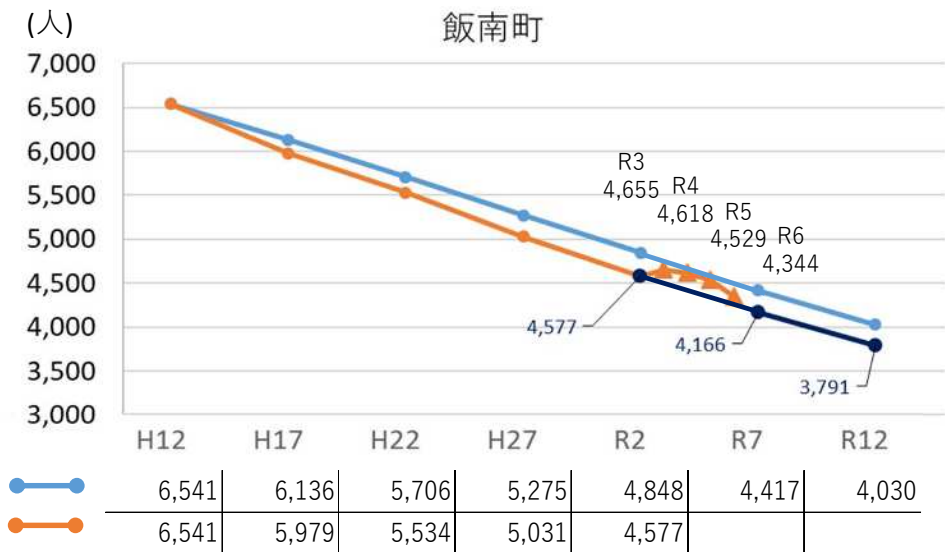


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

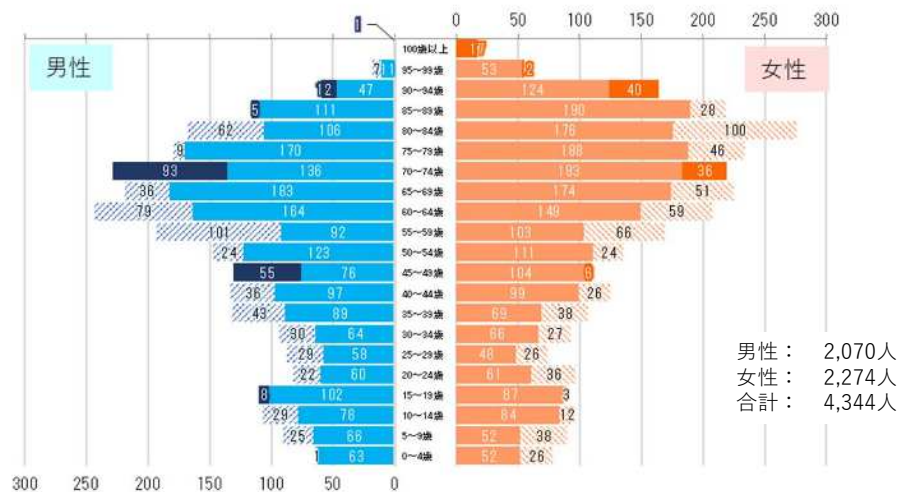
飯南町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

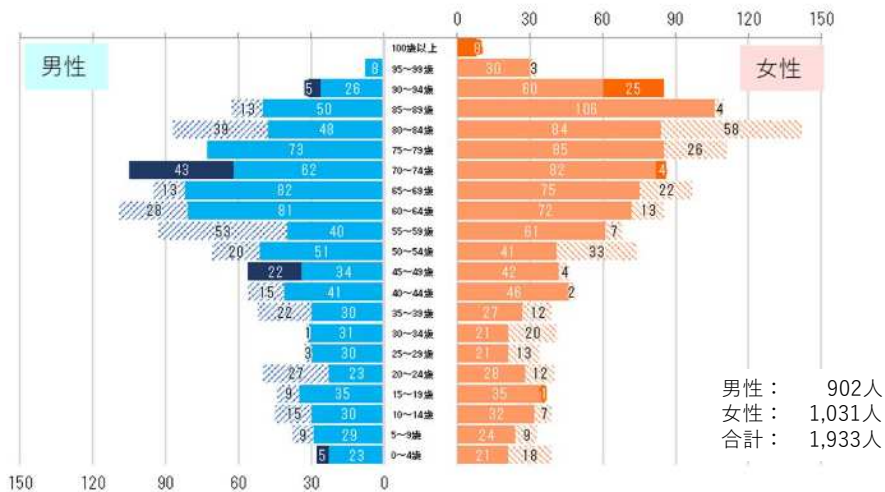
- ✕ H27年からの増加数（男性）
- ✕ H27年からの増加数（女性）
- ✕ H27年からの減少数（男性）
- ✕ H27年からの減少数（女性）



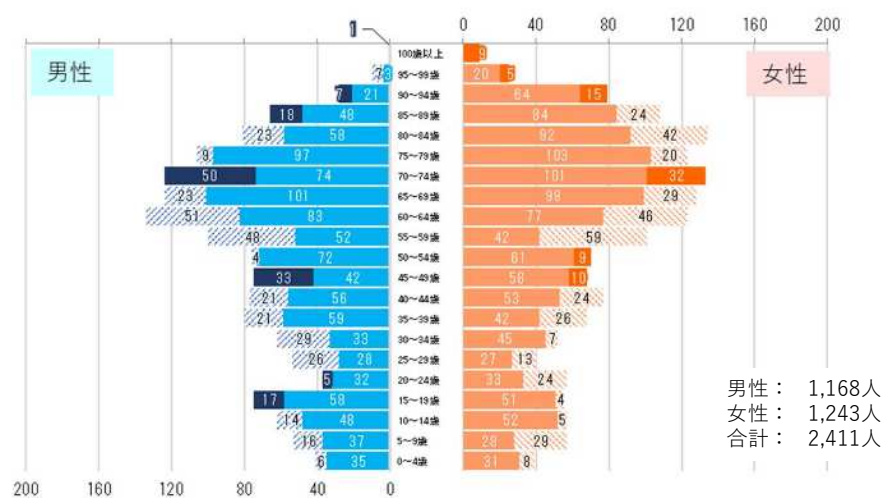
【飯南町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【頓原町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【赤来町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

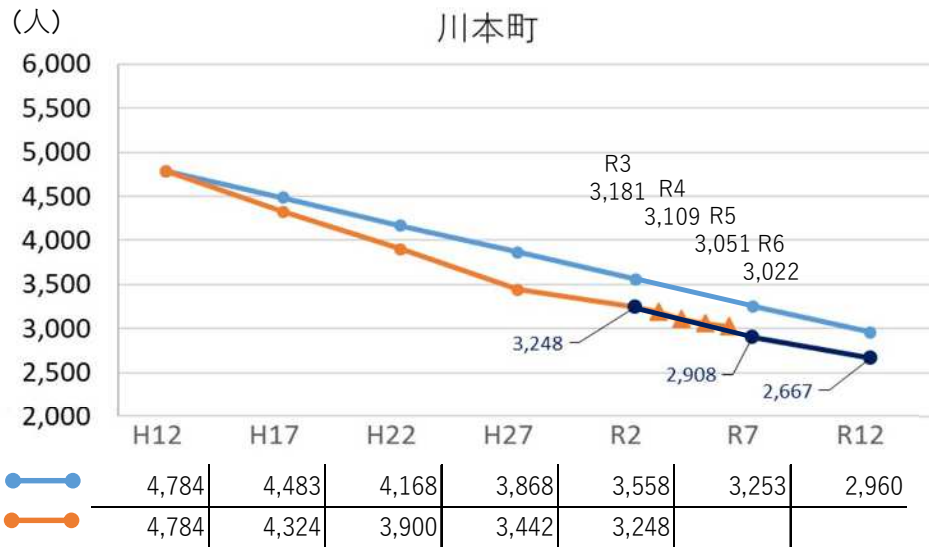


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

川本町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

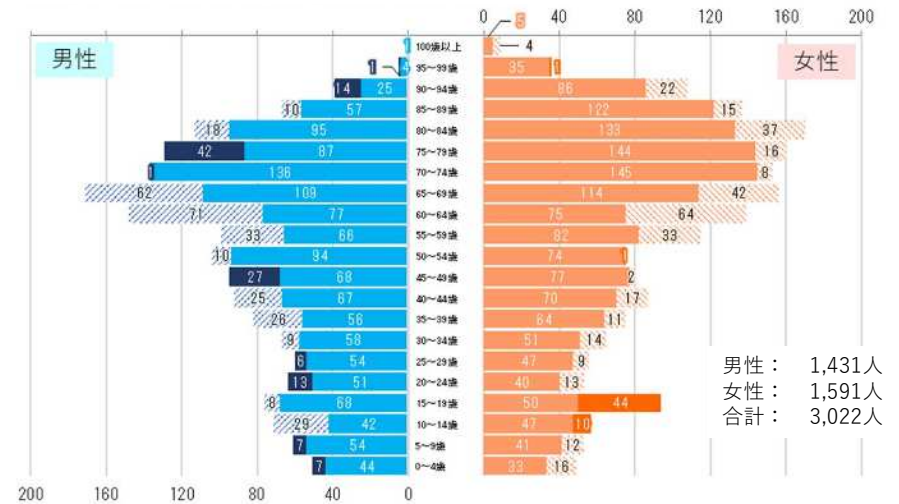
- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

- ⊗ H27年からの増加数（男性）
- ⊗ H27年からの増加数（女性）
- ⊗ H27年からの減少数（男性）
- ⊗ H27年からの減少数（女性）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

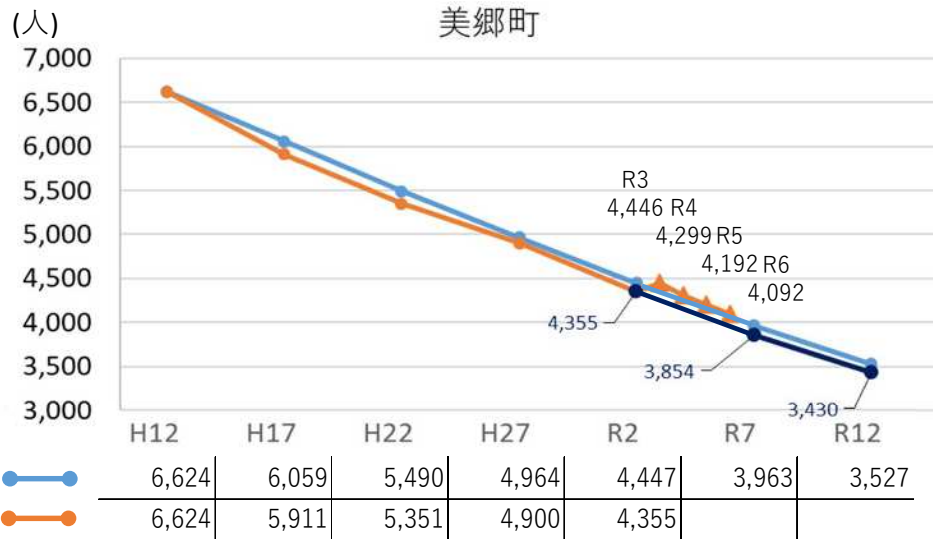
【川本町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



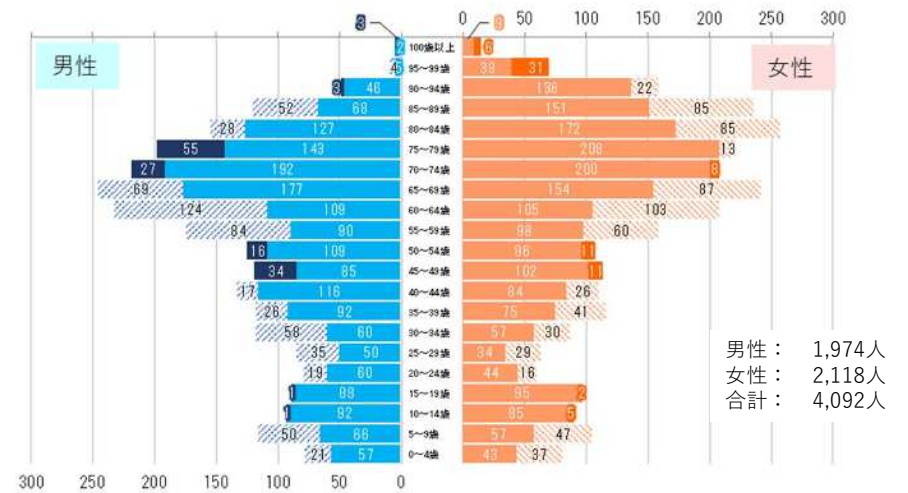
美郷町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

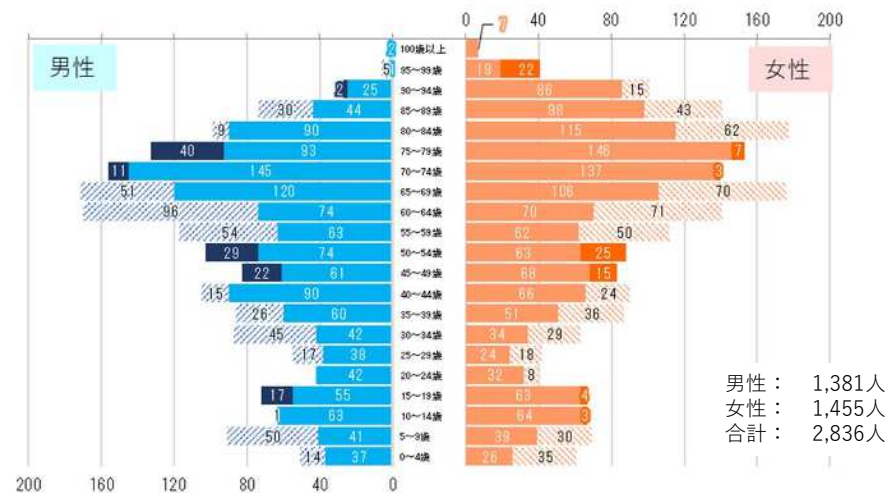
- x H27年からの増加数（男性）
- x H27年からの増加数（女性）
- x H27年からの減少数（男性）
- x H27年からの減少数（女性）



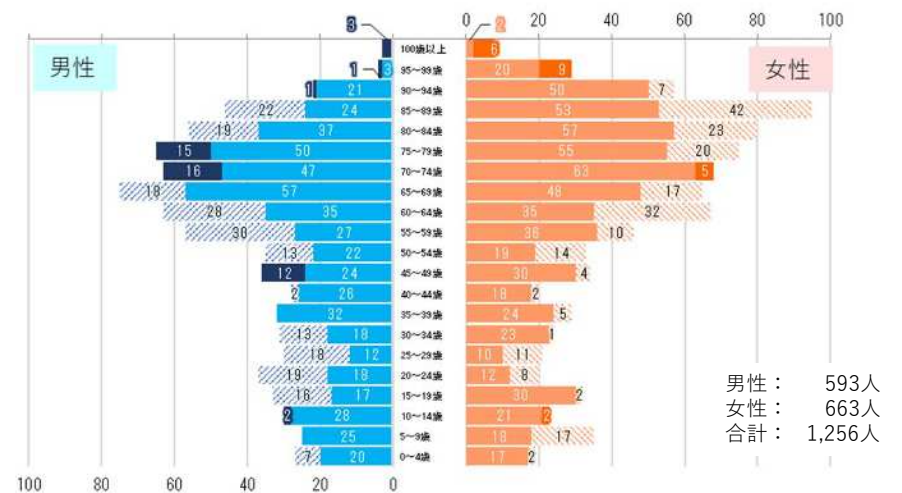
【美郷町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【邑智町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【大和村】R6年人口ピラミッド（対H27年）

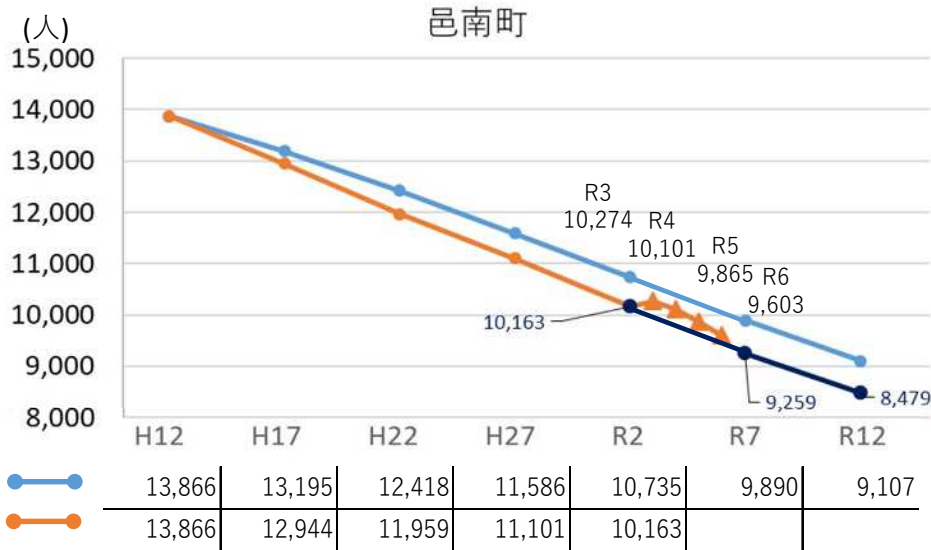


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

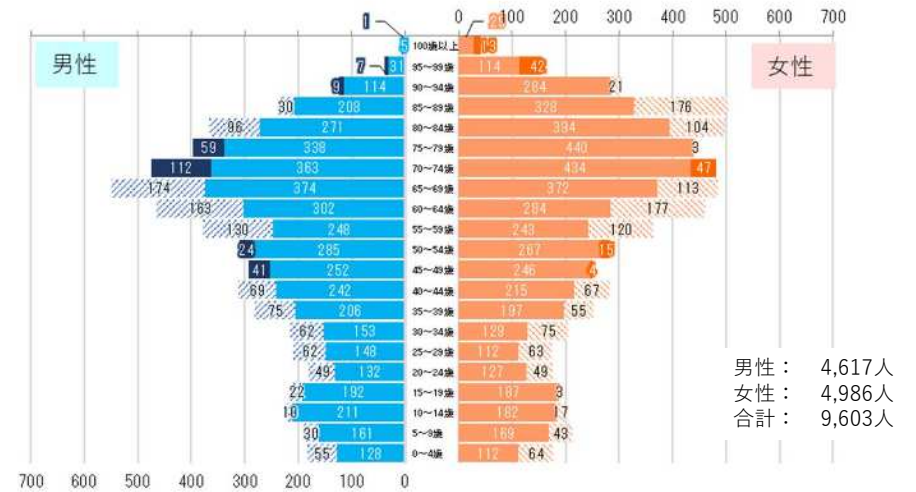
邑南町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

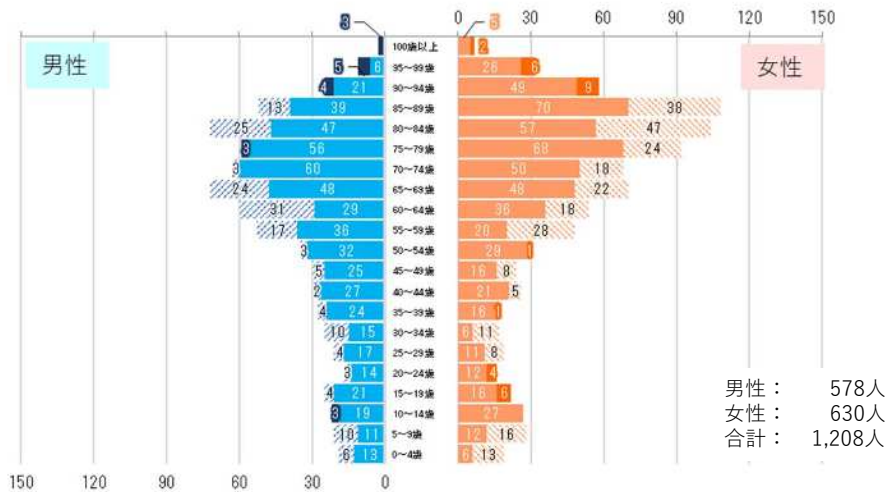
- × H27年からの増加数（男性）
- × H27年からの増加数（女性）
- × H27年からの減少数（男性）
- × H27年からの減少数（女性）



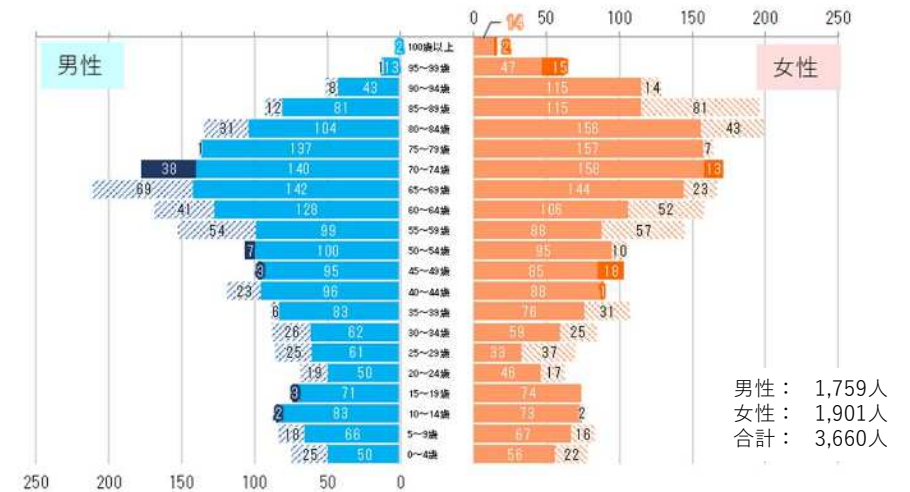
【邑南町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【羽須美村】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【瑞穂町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

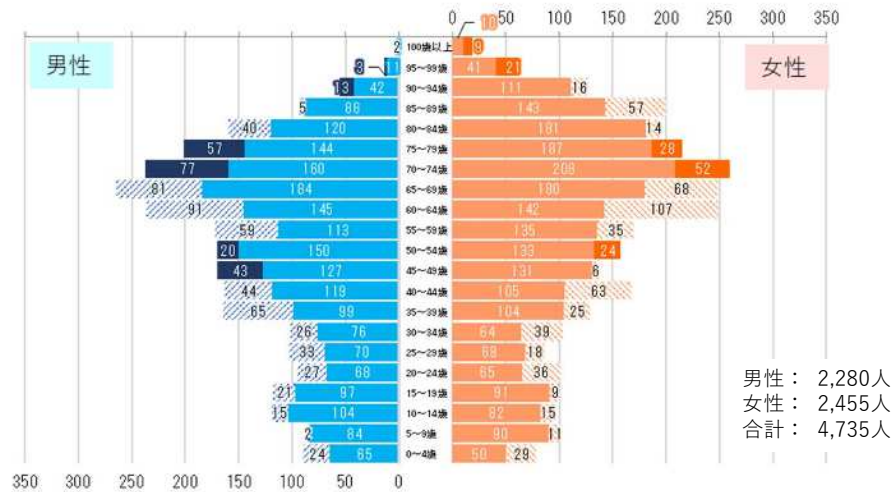
■× H27年からの増加数
(男性)

■× H27年からの減少数
(男性)

■× H27年からの増加数
(女性)

■× H27年からの減少数
(女性)

【石見町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

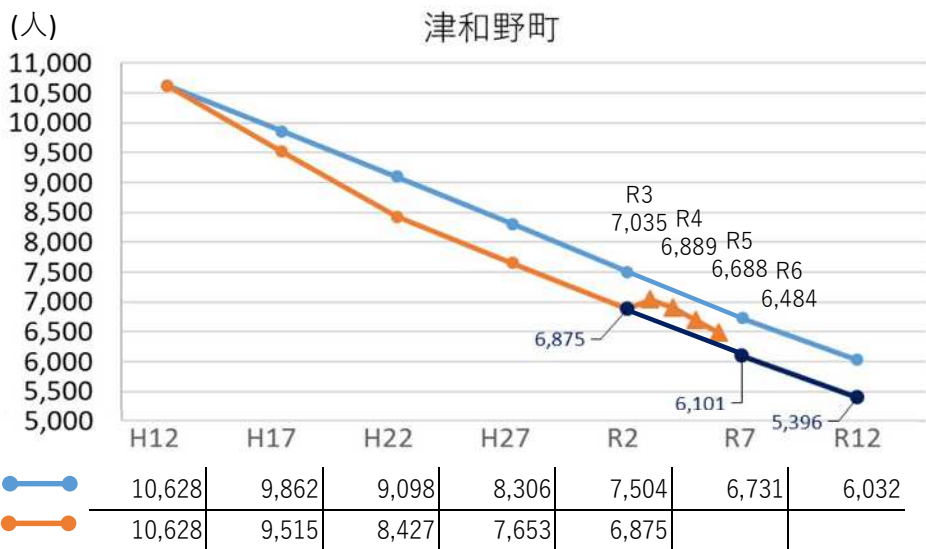


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

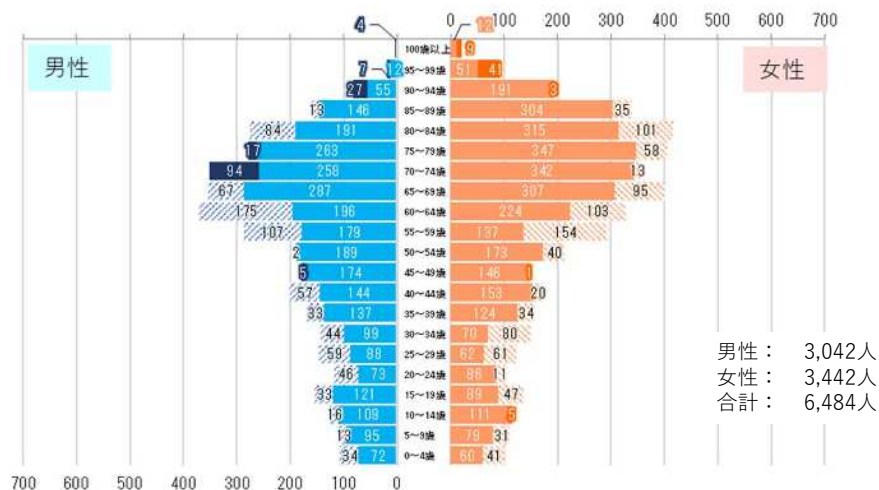
津和野町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

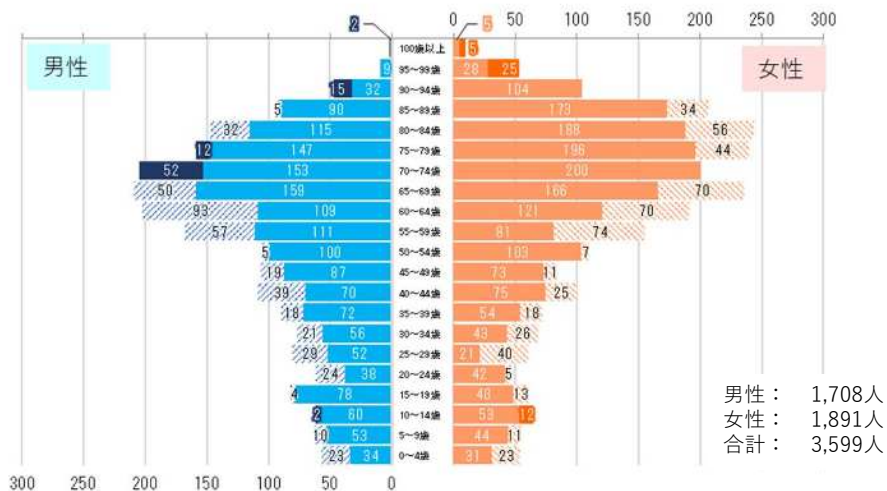
- x H27年からの増加数（男性）
- x H27年からの増加数（女性）
- x H27年からの減少数（男性）
- x H27年からの減少数（女性）



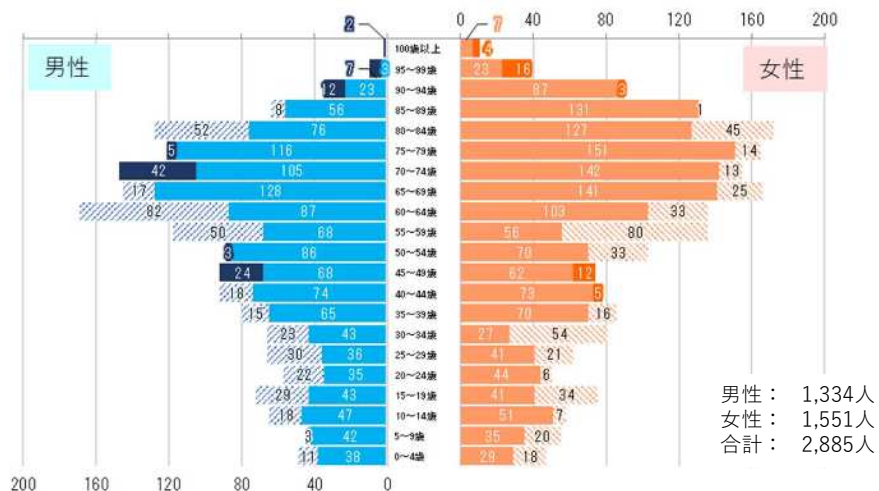
【津和野町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【旧津和野町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【日原町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

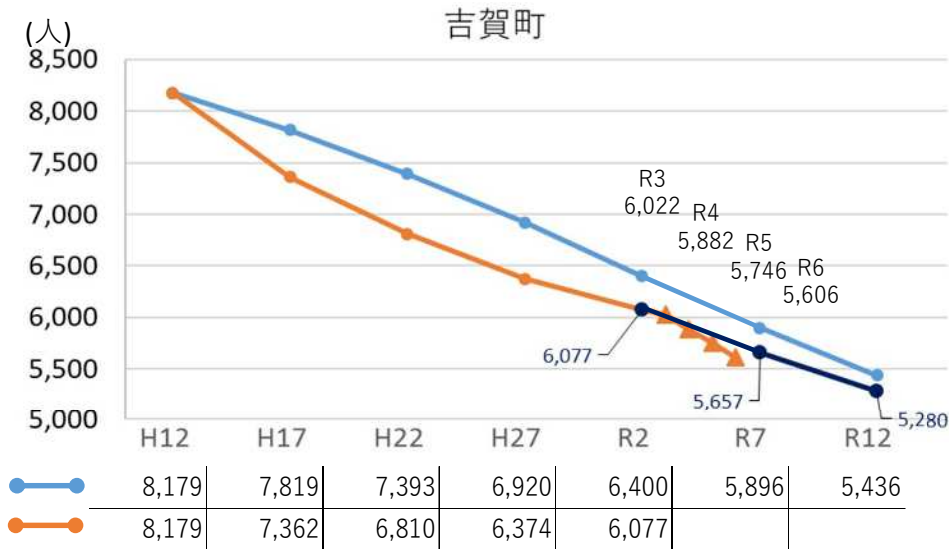


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

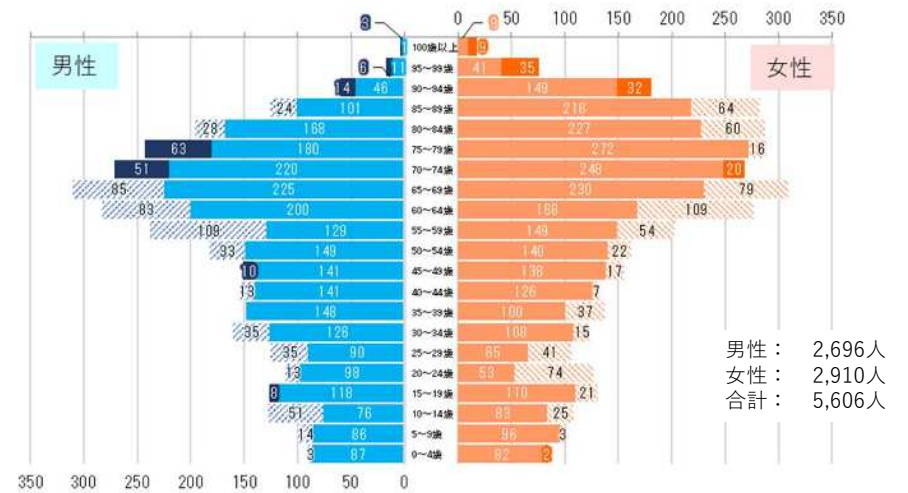
吉賀町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

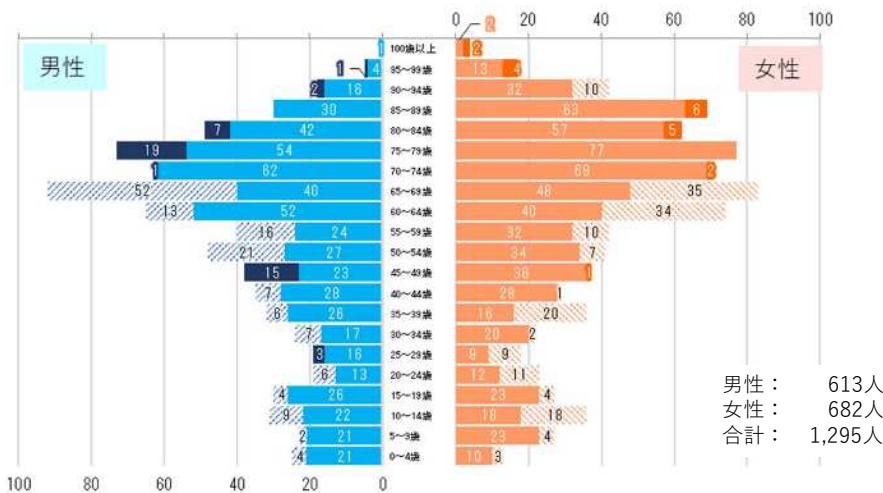
- x H27年からの増加数（男性）
- x H27年からの増加数（女性）
- x H27年からの減少数（男性）
- x H27年からの減少数（女性）



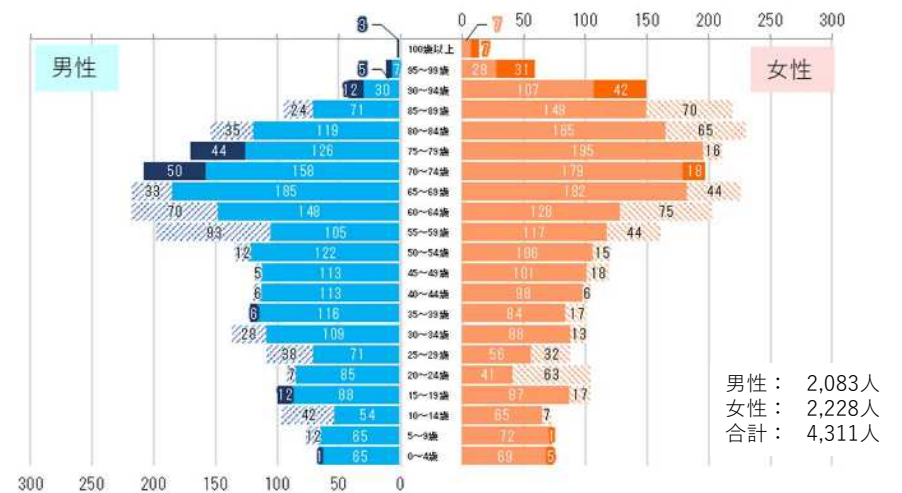
【吉賀町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【柿木村】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【六日市町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

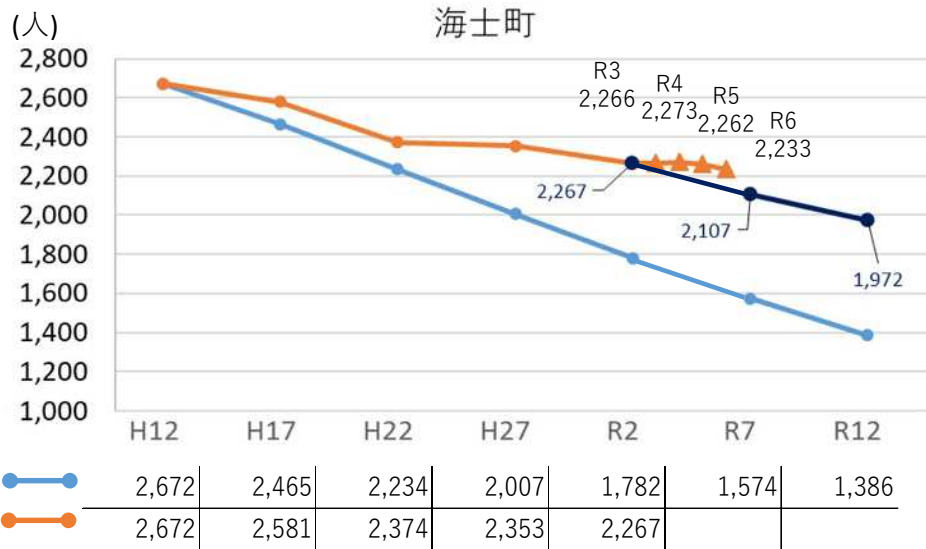


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

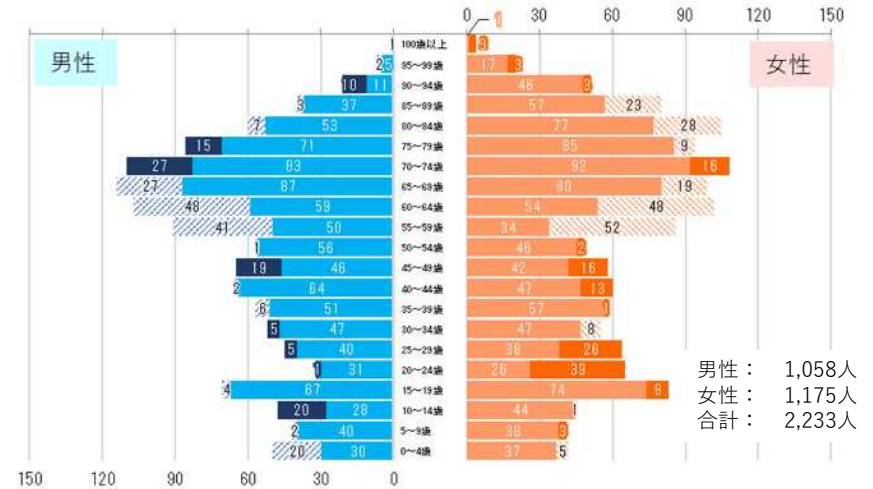
海士町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

- H27年からの増加数（男性）
- H27年からの増加数（女性）
- ▨ H27年からの減少数（男性）
- ▨ H27年からの減少数（女性）



【海士町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

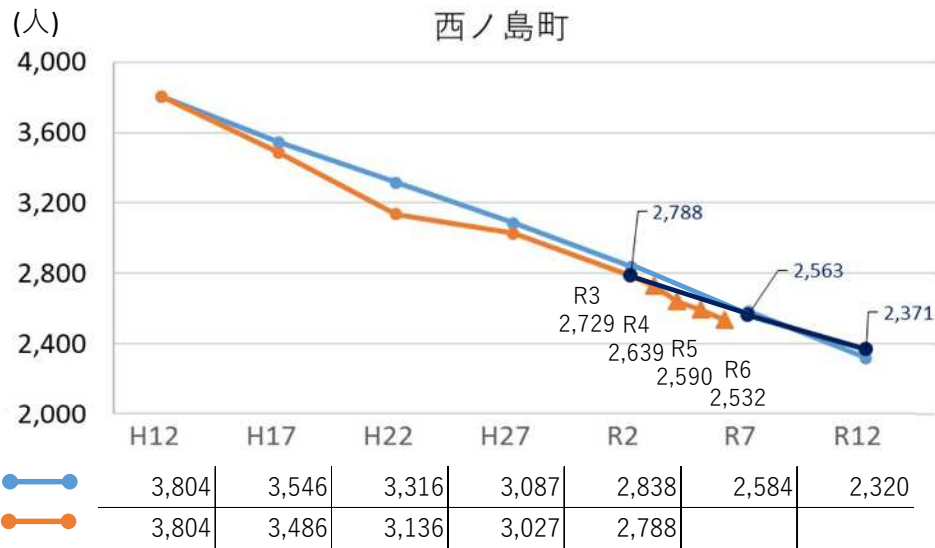


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

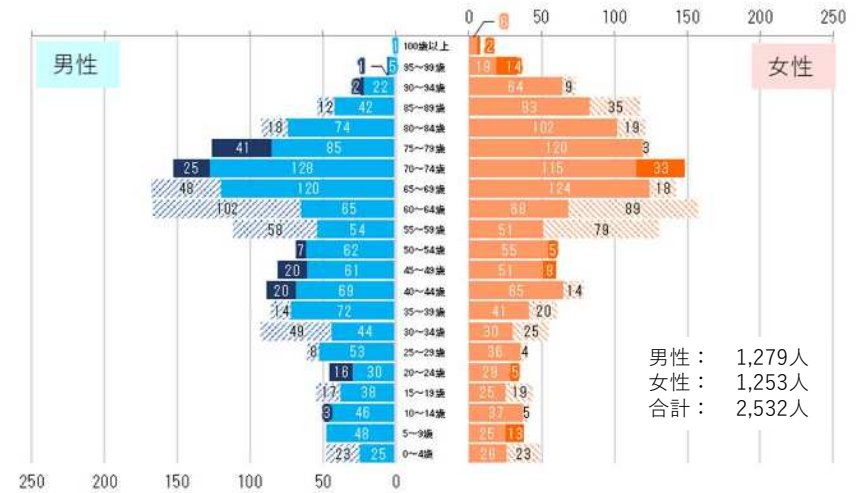
西ノ島町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

- H27年からの増加数（男性）
- H27年からの増加数（女性）
- ▨ H27年からの減少数（男性）
- ▨ H27年からの減少数（女性）



【西ノ島町】R6年人口ピラミッド（対H27年）

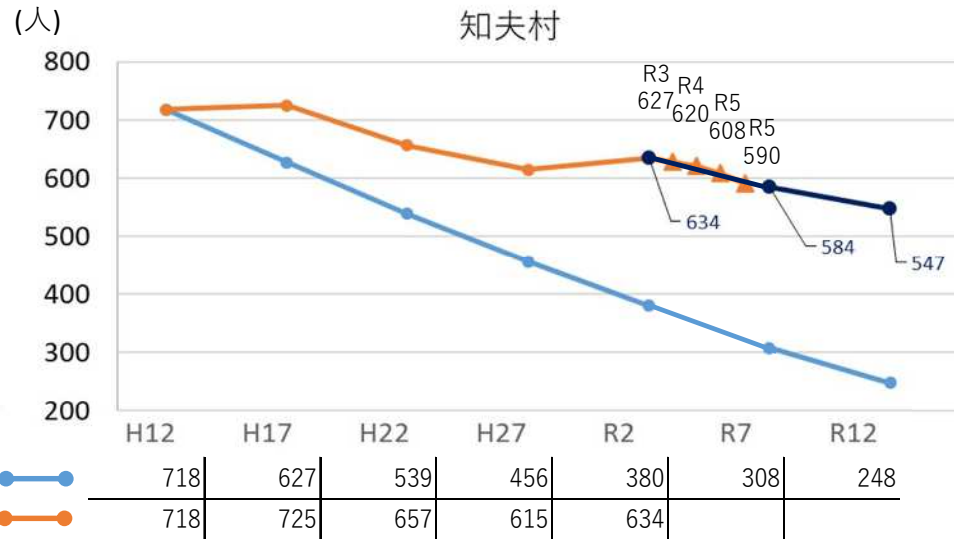


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

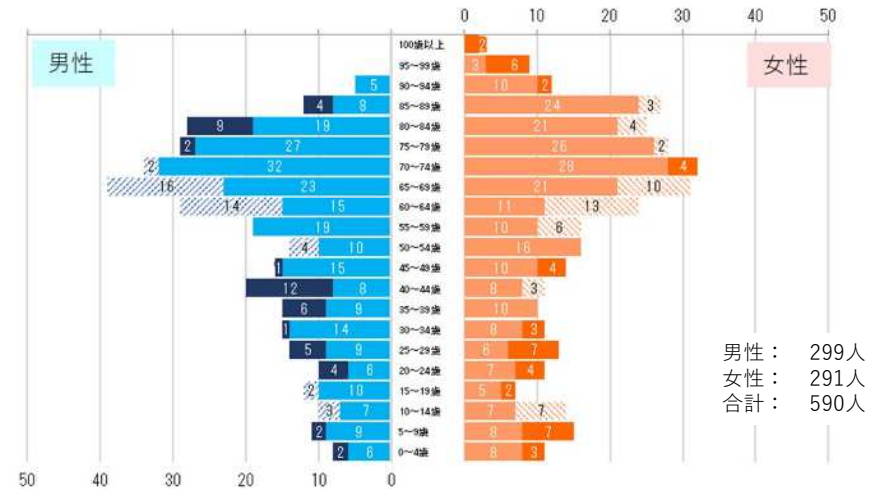
知夫村 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

- H27年からの増加数（男性）
- H27年からの増加数（女性）
- ▨ H27年からの減少数（男性）
- ▨ H27年からの減少数（女性）



【知夫村】R6年人口ピラミッド（対H27年）

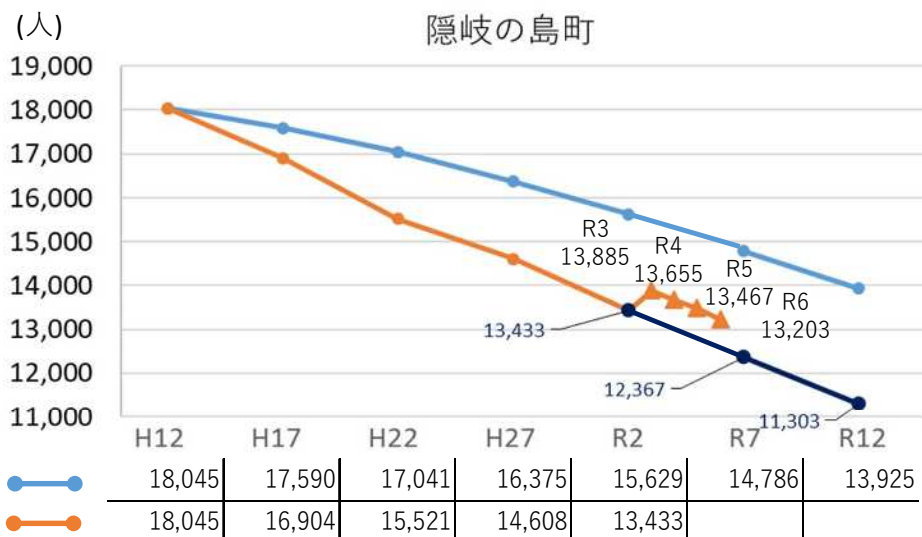


※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

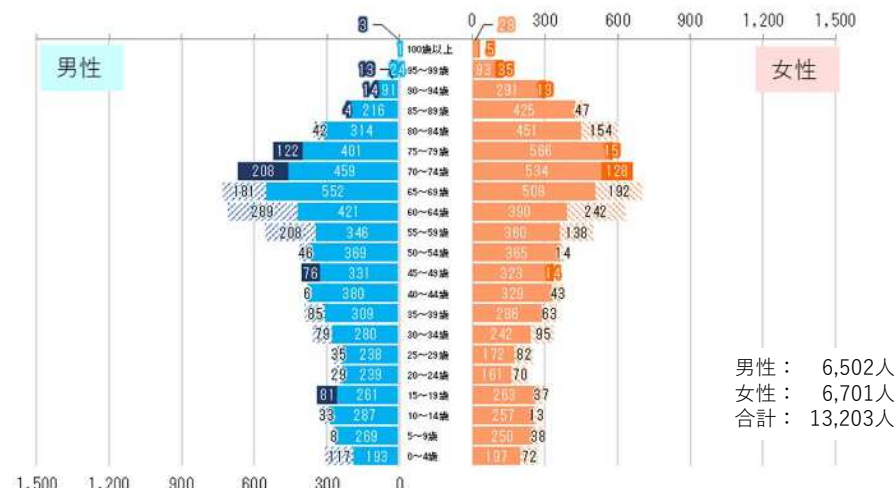
隠岐の島町 人口の将来推計値と実績値の比較・R6年人口ピラミッド（対H27年）

- H12国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（H15）した将来推計
- R02国調実績値を起点に国立社会保障・人口問題研究所が実施（R05）した将来推計
- 国勢調査実績値
- ▲ R3～R6住民基本台帳（4月末時点）

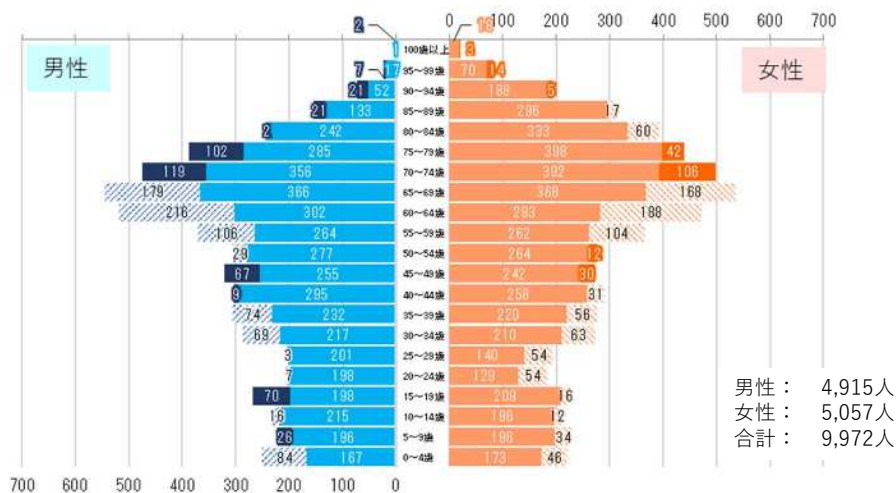
- × H27年からの増加数（男性）
- × H27年からの増加数（女性）
- × H27年からの減少数（男性）
- × H27年からの減少数（女性）



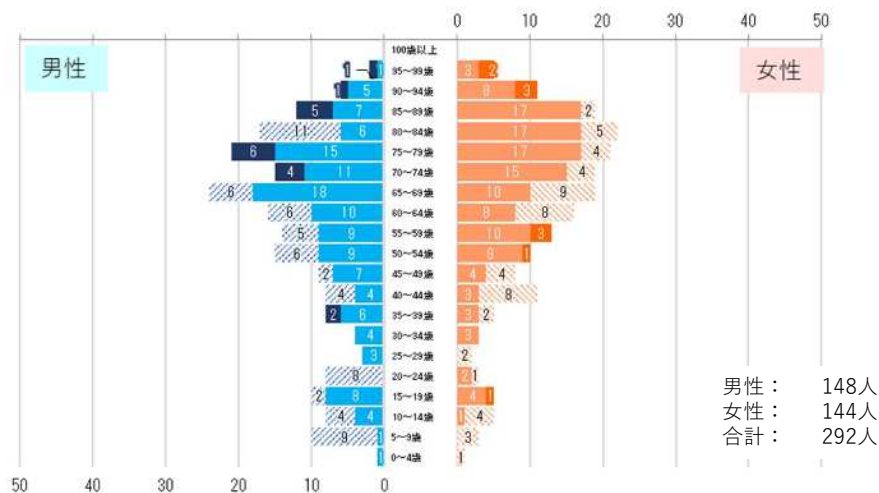
【隠岐の島町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【西郷町】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【布施村】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

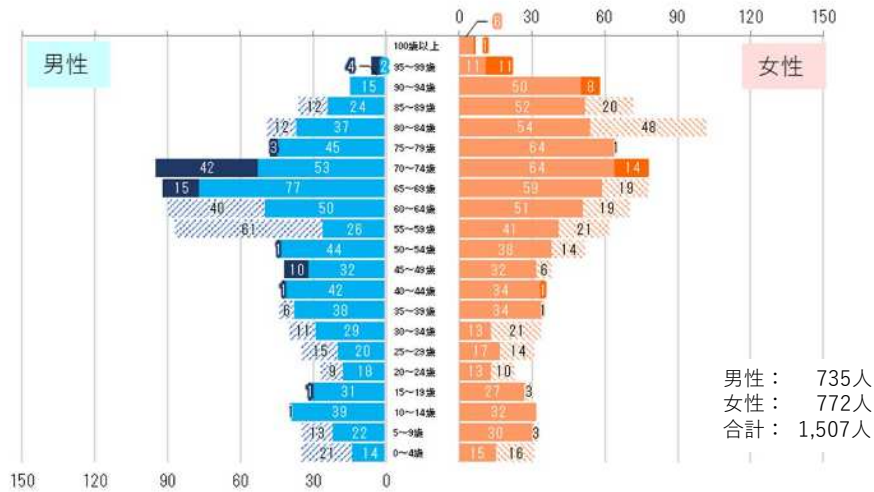
× H27年からの増加数
(男性)

× H27年からの減少数
(男性)

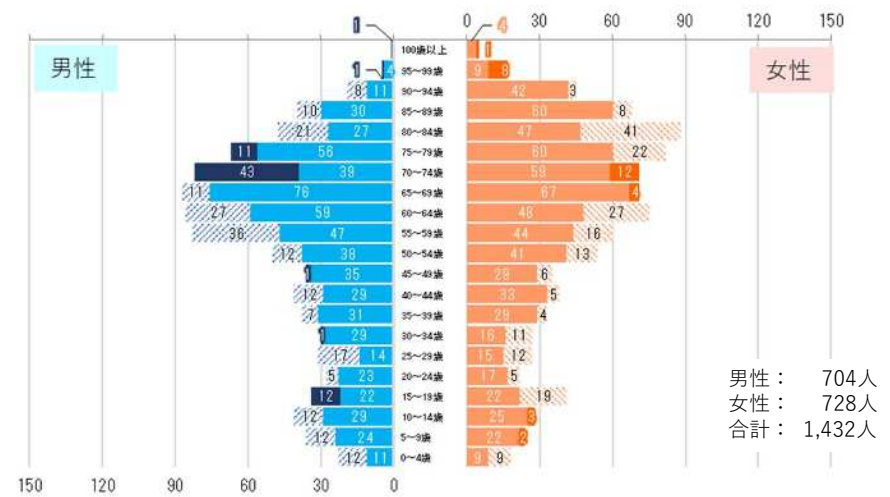
× H27年からの増加数
(女性)

× H27年からの減少数
(女性)

【五箇村】R6年人口ピラミッド（対H27年）



【都万村】R6年人口ピラミッド（対H27年）



※人口ピラミッドはR6.4月末及びH27.4月末時点の住民基本台帳から作成

「小さな拠点づくり」の進捗状況について

1. 「小さな拠点づくり」の取組状況 (令和6年3月31日時点)

	R元年度末	R2年度末	R3年度末	R4年度末	R5年度末
a 取り組んでいる公民館エリア数	110	118	137	144	154
重要業績評価指標(KPI)の目標値	—	117	127	137	147
b 中山間地域の公民館エリア数	236	236	243	251	251
進捗率 a/b	46.6%	50.0%	56.4%	57.4%	61.4%

2. 実践活動の状況 (KPI達成154地区・令和6年3月31日時点)

(1) 取組地区数

活動区分	買い物支援	配食	燃油確保	高齢者支援	子育て支援	防災	一時居住	住宅紹介	草刈り・水路等の清掃	除雪	その他の生活支援	生活交通
取組地区数 ①	38 (34)	26 (23)	1 (1)	123 (108)	75 (65)	113 (101)	0 (0)	3 (3)	83 (70)	42 (36)	26 (22)	33 (28)
取組割合 ①/ 154地区	24.7%	16.9%	0.6%	79.9%	48.7%	73.4%	0%	1.9%	53.9%	27.3%	16.9%	21.4%

() 内は、令和5年3月31日時点の数値

(2) 実践活動数(延べ数)

計	買い物支援	配食	燃油確保	高齢者支援	子育て支援	防災
677 (595)	41 (35)	26 (23)	1 (1)	208 (183)	88 (78)	122 (112)
	一時居住	住宅紹介	草刈り・水路等の清掃	除雪	その他の生活支援	生活交通
	0 (0)	3 (3)	83 (70)	42 (36)	29 (25)	34 (29)

○買い物支援バス
○日用品販売
○移動販売支援 等

○高齢者サロン
○介護予防活動
○見守り・声掛け 等

○自主防災活動
○防災マップ作成
○防災訓練 等

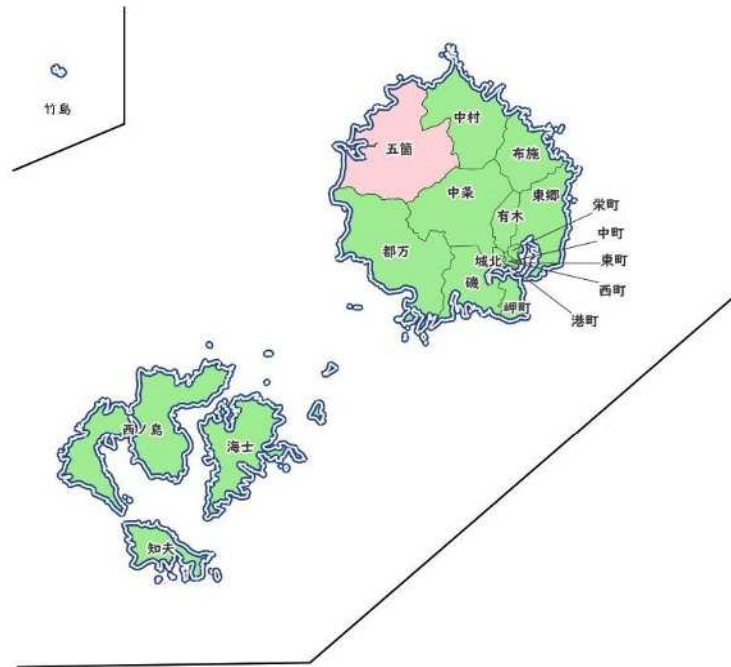
○自治会輸送
○自家用有償運送
○乗合タクシー 等

() 内は、令和5年3月31日時点の数値

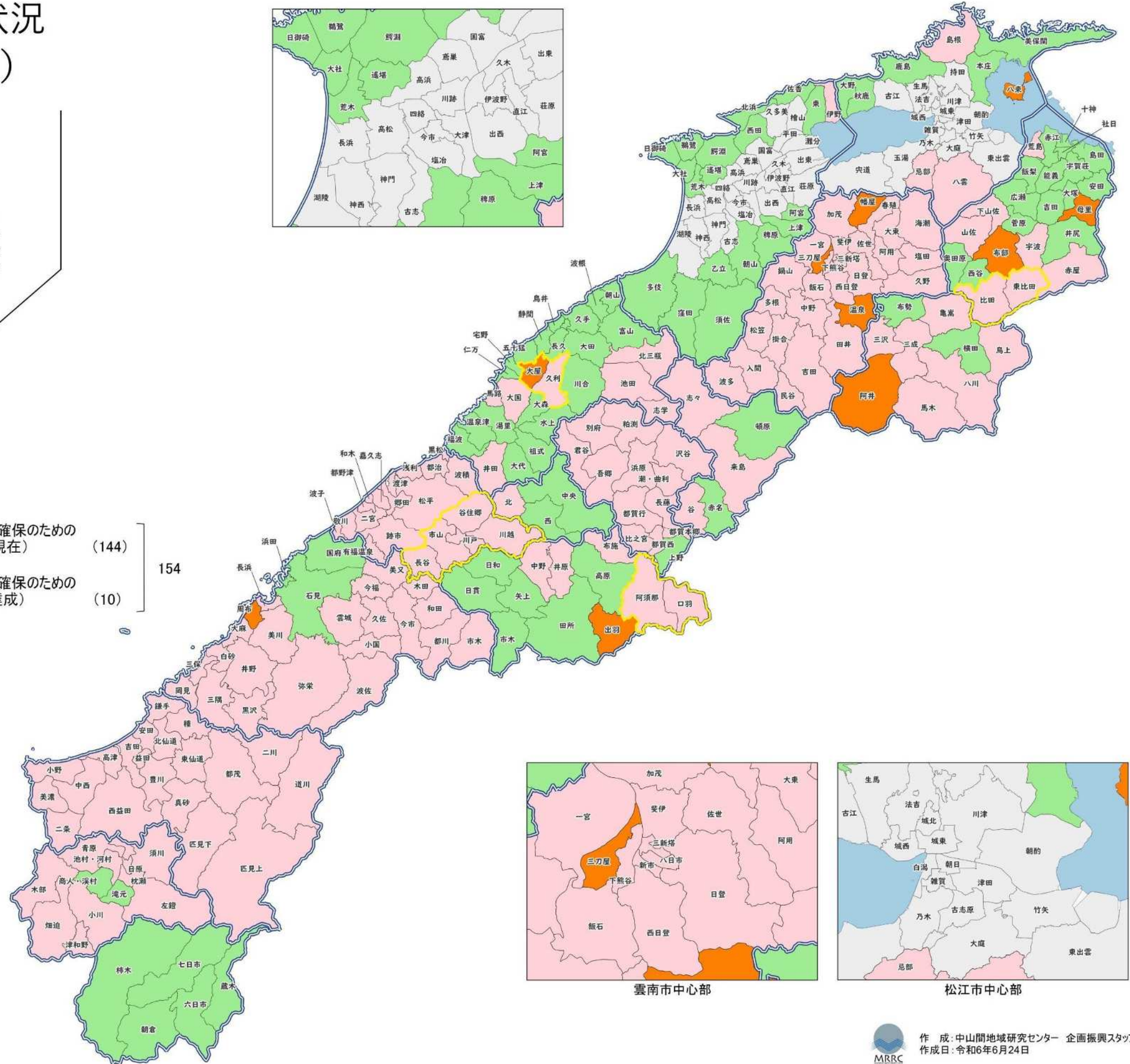
 生活機能確保に直結する実践活動
⇒新たな仕組みの構築や担い手の確保・組織づくりが必要な活動であり、ノウハウや人材、資金が必要となる

 取組数の多い実践活動
⇒ 集落や自治会単位で行われていた活動であり、比較的取り組みやすい

小さな拠点づくり進捗状況 (令和6年3月末現在)



- 住民が策定した計画に基づき、生活機能の維持・確保のための実践活動に取り組む公民館エリア(令和4年度末現在) (144)
- 住民が策定した計画に基づき、生活機能の維持・確保のための実践活動に取り組む公民館エリア(令和5年度に達成) (10)
- (参考)
- 小さな拠点づくりモデル地区 4地区



令和6年3月末現在
154/251

第 6 期中山間地域活性化計画の方向性について

1. 計画期間

- ・令和 7 年度～令和 11 年度（5 年間）

2. 中山間地域の現状と課題

- ・人口減少・高齢化がさらに進み、小規模かつ高齢化率の高い集落が増加
- ・集落の困りごとを調査したところ、「少子化や高齢化により人手が不足している」「集落活動の負担が大きい」「集落代表者のなり手がいない」など
「ひと」の課題や、「買い物ができる場が身近にない」「移動手段の確保が難しい」「空き家の問題が生じている」「鳥獣被害が増加している」など
「くらし」の課題を挙げる声が多い
- ・市町村長との意見交換では、「中山間地域での定住には、第一次産業での安定的な収入確保が大事」「若者のニーズに合った働く場の確保が必要」など「しごと」の課題が議論に上がった

3. 第 6 期計画の方向性（柱立て）

- ・令和 5 年度に実施した「中山間地域実態調査」の結果、市町村長との意見交換等を踏まえ、中山間地域における最重要課題を次のとおり整理し、計画における 3 つの柱立てとしたい。

① 地域の担い手の確保	・・・ 「ひと」
② 生活環境の整備	・・・ 「くらし」
③ 所得向上と雇用機会の確保	・・・ 「しごと」

4. 「小さな拠点づくり」の定義見直し

令和5年1月19日の中山間地域・離島振興特別委員会で報告した「小さな拠点づくりの今後の方向性」を反映し、「小さな拠点づくり」の定義を以下のとおり見直し

『小さな拠点づくり』とは、

- ① 公民館エリア（旧小学校区）等を基本として、住民同士の話し合いを通じて、地域運営の仕組みづくりを行う取組（持続可能なコミュニティづくり）に加え、

- ② 平成の市町村合併前の旧市町村等を基本として、行政がより関与しながら、ガソリンスタンドや商店など日常生活に必要な機能を維持・確保する取組により、

中山間地域・離島において、これからも安心して暮らし続けることができるよう、生活機能を維持・確保する取組

5. 今後のスケジュール

9月定例会	第5期計画の成果検証、第6期計画骨子の提示
11月定例会	計画素案の提示
12月～	パブリックコメント
2月定例会	計画最終案の提示
3月	計画決定